

Soft Tennis

12

DECEMBER
2025
No.859



第80回

天皇賜杯・皇后賜杯

全日本ソフトテニス選手権大会

(公財)日本ソフトテニス連盟 創立100周年を機に 新たな指針へ
「使命(Mission)」 「目指す未来(Vision)」
「大切にしている価値観(Value)」

令和7年度 第3回 ソフトテニスSTリーグⅡ

第32回 全日本クラブソフトテニス選手権大会

第4回 全日本U-21男子強化合宿 報告
全日本U-21女子強化合宿 報告
全日本U-17男子強化合宿 報告
第32回 ジュニアオリンピックカップ
全日本ジュニアソフトテニス選手権大会

第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会
理事会・専門委員会&合宿報告

Soft 12 DECEMBER 2025 No.859

[ソフトテニス]

Tennis

C O N T E N T S

【表紙写真】

11月上旬に東京都・江東区の有明テニスの森公園テニスコートで開催された「天皇賜杯・皇后賜杯 第80回 全日本ソフトテニス選手権大会」。初優勝を飾った男子の橋場・菊山ペア（法政大学）と女子の高橋・岩倉ペア（どんぐり北広島）

- 1 天皇賜杯・皇后賜杯
第80回 全日本ソフトテニス選手権大会
- 10 (公財)日本ソフトテニス連盟 創立100周年を機に 新たな指針へ
「使命(Mission)」 「目指す未来(Vision)」 「大切にする価値観(Value)」
- 12 MVV関連ニュース
- 15 令和7年度 第3回 ソフトテニスSTリーグⅡ
- 21 第32回 全日本クラブソフトテニス選手権大会
- 28 第4回 全日本U-21男子強化合宿 報告
- 30 全日本U-21女子強化合宿 報告
- 32 全日本U-17男子強化合宿 報告
- 33 第32回 ジュニアオリンピックカップ
全日本ジュニアソフトテニス選手権大会
- 42 第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会
- 45 支部ニュース
理事会・専門委員会報告
- 47 次号予告
- 48 2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

天皇賜杯

皇后賜杯

第80回

全日本ソフトテニス選手権大会

■11月6日～8日 東京都・江東区 有明テニスの森公園テニスコート、有明コロシアム

東京都ソフトテニス連盟

男子は橋場・菊山ペア、女子は高橋・岩倉ペアが初優勝を飾る！

有明テニスの森公園での開催が3年目を迎えた今大会。男女とも準決勝と決勝は有明コロシアムで行われましたが、会場は約3000人のファンが集まり、大いに盛り上がりました。男子は橋場・菊山ペア（法政大学）、女子は高橋・岩倉ペア（どんぐり北広島）がそれぞれ初優勝を飾りました。なお、令和7年度より日本連盟が主催して、この会場で3年間開催予定です。

男子



優勝
橋場 柊一郎・菊山 太陽
(日本学連、法政大学)



準優勝
上岡 俊介・丸山 海斗
(京都、Up Rise・大阪、One team)



第3位
片岡 暁紀・黒坂 卓矢
(日本学連、日本体育大学)



第3位
矢野 颯人・内田 理久
(広島、NTT西日本)

女子



優勝
高橋 俣・岩倉 彩佳
(広島、どんぐり北広島)



準優勝
天間 美嘉・左近 知美
(日本学連、日本体育大学)



第3位
浪岡 菜々美・久保 晴華
(東京、ナガセケンコー)



第3位
長谷川 憂華・辻倉 奈津
(京都、ワタキューセイモア)

▽準決勝

橋場 柊一郎・菊山 太陽 ⑤-3 片岡 暁紀・黒坂 卓矢
(日本学連. 法政大学) (日本学連. 日本体育大学)

上岡 俊介・丸山 海斗 ⑤-4 矢野 颯人・内田 理久
(京都. Up Rise・ 大阪. one team) (広島. NTT 西日本)

男子 (1)

橋場 柊一郎・菊山 太陽
日本学連. 法政大学

1	内上 隆文 (広島. NTT 西日本)	安藤 圭作 (愛知. 東邦ガス)	26
2	辻浦 竜 (兵庫. 川崎重工明石)	原田 興悠 (高体連. 東海大相模高校)	27
3	矢代 蒼季 (千葉. 小金原クラブ)	中峰 直輝 (大阪. 大平野ガス連盟)	28
4	福長 文翔 (福岡. M / B A S E 塾)	大田 健一 (日本学連. 東海大学)	29
5	松村 海星 (日本学連. 同志社大学)	相山 尚珠 (福島. 田村高校)	30
6	深野 尚矢 (茨城. プロテリアル)	國松 貴成 (埼玉. アキム)	31
7	三田 勇人 (高体連. 明德義塾高校)	縄田 栄公 (山口. 宇部市役所山口教員クラブ)	32
8	坂口 生磨 (日本連盟. 明治大学)	小副川 忠希 (佐賀. 小城協会佐賀クラブ)	33
9	白井 颯輝 (宮城. 東北高校)	岩佐 和樹 (徳島. 日亜化学工業ミヤタスポーツ)	34
10	樋口 直哉 (山梨. S A B I O)	相田 銀二 (群馬. O K I)	35
11	岩城 爽太 (日本学連. 札幌学院大学)	小高 橋下ヒカル (奈良. 高田商業高校)	36
12	池上 陽介 (三重. ヨシザワ)	伊藤 幹要 (東京. ヨネックス)	37
13	掛川 巧大 (東京. 東京ガス)	武市 大輝 (日本学連. 中央大学)	38
14	立木 雅也 (岐阜. 太平洋工業)	丹羽 悠弦 (中体連. 刈谷朝日クラブ)	39
15	内田 丞祐 (京都. 城陽テニスクラブ)	青木 晴弥 (岡山. 岡山理科大附高校)	40
16	町澤 緯宙 (新潟. 巻北越高校)	田嶋 皓一 (沖縄. G l e a m)	41
17	池部 綾亮 (高体連. 尽誠学園高校)	玉置 毅斗 (日本学連. 天理大学)	42
18	末永 賢次 (東京. 練馬ソフト)	金山 勇波 (京都. ワタキューセイモア)	43
19	今城 貴斗 (長崎. 十八親和銀行)	築田 亮紀 (愛媛. 道後・八千代クラブ)	44
20	根岸 滯平 (日本学連. 日本体育大学)	高木 智也 (島根. かみありクラブ)	45
21	井上 拓海 (神奈川. 厚木市役所)	葛西 結太 (青森. 八戸工業大第一高校弘前実業高校)	46
22	山内 蒼良 (岩手. 一関学院高校)	齋藤 大貴 (高体連. 霞ヶ浦高校)	47
23	平山 綾一 (山口. U B E)	加藤 弘基 (静岡. 明電舎)	48
24	石川 仁貴 (愛知. 菊石クラブ)	橋場 柊一郎 (日本学連. 法政大学)	49
25	齋藤 翔一 (埼玉. 日本信号)		

▽決勝

橋場 柊一郎・菊山 太陽 ⑤-4 上岡 俊介・丸山 海斗

男子 (2)

片岡 暁紀・黒坂 卓矢

日本学連、日本体育大学

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
50	川山 浩貴	(京 都、ワタキューセイモア)	74	中岡 悠侑	(日本学連、明 治 大 学)
51	村田 優斗	(中体連、上青木中学校)	75	村田 功晃	(東京、ベ ス ト)
52	光尾 森崎	(岡山、Z E R O)	76	佐藤 賢太	(鹿児島、E S O F I A ジョイントクラブ)
53	十津川 将祐	(千葉、市川市役所)	77	藤村 大晴	(秋田、秋田北鷹高校)
54	松松 久大	(大分、大商鬼魄会)	78	沼田 憲一	(栃木、L i t .)
55	岩屋比久	(日本学連、日本体育大学)	79	阿部 大貴	(高体連、能登高校)
56	堀松 拓拳	(高体連、尽誠学園高校)	80	白渡 川辺	(京都、ワタキューセイモア)
57	伊藤 俊	(静岡、浜松ホトニクス)	81	仲佐 川渡	(愛知、東 邦 ガ ス)
58	小國 泉光	(兵庫、龍野クラブ)	82	福徳 井川	(富山、不 二 越)
59	松本 航隼	(神奈川、桜 俱 楽 部)	83	福本 島本	(高知、明徳義塾高校)
60	大増 門田	(香川、尽誠学園高校)	84	河松 本本	(鳥取、バードSTC)
61	松兼 田森	(山口、東ソー南陽)	85	飯吉 田村	(日本学連、國學院大学)
62	内神 海原	(北海道、CROSTY HOLDINGS)	86	山本 一慈	(高体連、尽誠学園高校)
63	永土 堀屋	(茨城、筑西クラブ)	87	長須 尾藤	(群馬、高崎市役所)
64	三結 上城	(日本学連、関西学院大学)	88	竹中 添尾	(長崎、十八親和銀行)
65	堀山 本貴	(熊本、山鹿協会)	89	小島 大輝	(日本学連、立命館大学)
66	小谷 奏太	(大阪、上宮高校)	90	川上 琳太郎	(長野、長野俊英高校)
67	中阿 本部	(福井、福井県庁)	91	平野 翔虎	(埼玉、ア キ ム)
68	山根 根本	(東京、K S A フリーフ)	92	橋増 本田	(三重、ヨシザワクラブ)
69	村菅 田谷	(山形、羽黒高校)	93	下山 隼来	(和歌山、和歌山北高校)
70	橋竹之内	(日本学連、松山大学)	94	横菅 地野	(神奈川、L I L A C)
71	丹鳴 羽海	(高体連、岡崎城西高校)	95	太早 田坂	(宮城、T G クラブ)
72	白竹 倉川	(山梨、新星クラブ)	96	中浦 原川	(広島、マ ツ ダ)
73	林長 江	(広島、N T T 西日本)	97	中齋 平藤	(東京、東京ガス)
			98	片岡 暁卓	(日本学連、日本体育大学)

男子 (3)

矢野 颯人・内田 理久

広島・NTT西日本

99	矢野 颯人	(広島・NTT西日本)		品川 貴和	(福岡・福岡県庁)	124
100	加藤 藤橋 龍太	(栃木・L i t .)	0	富松 永野 晃晴	(神奈川・WELL TRADE プロカ 日本学連・東海大学)	125
101	野田 太英 陽雄	(岐阜・太平洋工業)	1	錦森 見永 琉晴	(香川・尽誠学園高校)	126
102	浜田 直哉	(茨城・水戸白友会 T - b o n d s)	4	宮本 本谷 颯人	(愛知・東邦ガス)	127
103	石川 伊吹翔	(日本学連・中京大学)	1	佐藤 藤橋 仁	(秋田・秋田令和高校)	128
104	山下 秀憲 之哉	(福岡・M / B A S E)	4	藤守 田屋 大輝	(北海道・北海道電力 三愛クラブ)	129
105	北野 亮介 慈	(京都・ワタキューセイモア)		北高 野村 敦梯	(京都・ワタキューセイモア)	130
106	屋間 悠佑	(日本学連・日本体育大学 東京・ヨネックス)	3	岡山 部崎 力大	(熊本・常山クラブ N e t - i n)	131
107	福林 見優心	(高体連・明德義塾高校)	2	増田 裕介	(日本学連・法政大学 立教大学)	132
108	小坂 正虎	(静岡・明電舎)	4	上田 哲恵	(広島・マッダ)	133
109	米澤 立優	(石川・兼六クラブ 能登町役場)	3	大藤 橋木 敦実	(東京・東京ガス)	134
110	鈴木 翔太	(北海道・なべ'sチルドレン)	2	川崎 康良	(日本連盟・日本体育大学)	135
111	清水 寛	(日本連盟・同志社大学 明治大学)		大村 圭志	(埼玉・アキム)	136
112	高橋 拓己	(日本学連・法政大学)		飯久 降田 脩遠	(奈良・高田商業高校)	137
113	中北 嶋汰斗	(宮城・東北高校)	2	井松 上村 泰成	(千葉・小金原クラブ 日本学連・順天堂大学)	138
114	半井 大和 貴樹	(兵庫・高砂クラブ)	2	井藤 田井 隼介	(日本学連・福岡大学 日本体育大学)	139
115	長瀬 瑠大 飛幸	(愛知・岡崎城西高校)	4	松荻 永野 凌二	(高体連・岡山南高校)	140
116	松本 英祥 士吾	(山口・東ソー南陽)	2	丸山 山原 章幹	(三重・ヨシザワ)	141
117	田中 康大 文祐	(神奈川・厚木市役所)	1	佐日 藤野 悠莉	(山形・羽黒高校)	142
118	丸山 秀樹	(長崎・MARU SPORTS L E G A R Q)		栗宮 山崎 健志	(鹿児島・ジョイントクラブ)	143
119	大塚 陸蓮 玖心	(高体連・高崎商業高校)	3	宇田川 智広	(鳥取・パードSTC)	144
120	後藤 優斗	(日本学連・関西学院大学)	0	柴吉 地川 央浩	(大阪・八尾市協会 平野連盟)	145
121	野田 弦輝	(和歌山・和歌山北高校)	3	田中 中田 暖陽	(中体連・朝日中学校)	146
122	上野 口雅史	(埼玉・川口市役所)	2	幡谷 谷山 康羅	(東京・NTT東日本東京 稲門クラブ)	147
123	亀安 隼巨	(高体連・尽誠学園高校 日本体育大学)				

男子 (4)

上岡 俊介・丸山 海斗

京大 . U p R i s e
大 阪 . o n e t e a m

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
148	阪池 本口 季	(京 都 . ワタキューセイモア)	172	健太郎 宙	(広 島 . NTT 西 日 本)
149	木五 原 真和 樹真	(日本学連 . 北 翔 大 学)	173	菊池 龍 生	(茨 城 . プ ロ テ リ ア ル)
150	添加 田 玲 音	(高 知 . 明 徳 義 塾 高 校)	174	西 中 海 斗	(兵 庫 . 龍 野 ク ラ ブ)
151	佐藤 藤 憂	(岩 手 . 一 関 市 協 会)	175	金山 博 隆	(沖 縄 . G l e a m F L O W)
152	松元 康 希	(神 奈 川 . 桜 俱 楽 部)	176	足立 賢 治	(埼 玉 . 比 企 滑 川 ク ラ ブ)
153	小嶋 建 輝	(熊 本 . 煌)	177	鈴木 亮 太	(日本学連 . 中 央 大 学)
154	鬼頭 貴 之	(山 口 . 山 口 教 員 ク ラ ブ)	178	木原 祐 翔	(高 体 連 . 尽 誠 学 園 高 校)
155	萩川 原 填ノ祐	(高 体 連 . 鹿 児 島 商 業 高 校)	179	加藤 藤 裕	(滋 賀 . 滋 賀 21 ク ラ ブ)
156	飯中 塚 拓	(群 馬 . 沼 田 ク ラ ブ)	180	竹安 田 蓮	(日本学連 . 日 本 体 育 大 学)
157	赤両 羽 健	(長 野 . 伊 那 協 会)	181	山 中 裕	(青 森 . 八 戸 工 業 大 第 一 高 校)
158	木吉 井 征	(茨 城 . 茨 城 県 教 職 員 ク ラ ブ)	182	小 林 謙 太	(岐 阜 . T O M O T 愛 知 . 中 部 電 力 愛 知)
159	佐守 藤 駿	(日本学連 . 日 本 体 育 大 学)	183	米 荒 川 結	(東 京 . ヨ ネ ッ ク ス)
160	石前 井 佑	(岡 山 . E N E O S 兵 庫 . 川 崎 重 工 明 石)	184	植 荻 田 璃	(高 体 連 . 高 田 商 業 高 校)
161	草宗 野 像	(福 島 . 田 村 高 校)	185	立宮 本 康	(愛 媛 . 愛 媛 に ぎ だ つ ク ラ ブ)
162	吉桑 田 悠	(静 岡 . 明 電 舎)	186	中名 島 取	(山 梨 . S A B I O)
163	藤大 井 聡	(日本学連 . 四 国 大 学)	187	鹿井 島 口	(宮 崎 . 都 城 商 業 高 校 O B ク ラ ブ)
164	福福 田 喜	(大 阪 . 上 宮 高 校)	188	赤 宇 田 金	(中 体 連 . 清 明 学 園 中 学 校)
165	中松 村 本	(東 京 . 東 京 ガ ス)	189	田 初 中 鹿	(日本学連 . 法 政 大 学)
166	塚山 本 田	(高 体 連 . 岡 崎 城 西 高 校)	190	袴岡 田 雅	(秋 田 . 能 代 市 協 会)
167	福高 嶋 洲	(埼 玉 . 深 谷 ク ラ ブ)	191	久柳 田 田	(石 川 . 金 沢 学 院 大 附 高 校)
168	河瀬 原 直	(大 分 . 日 本 製 鉄 大 分)	192	足 利 友 太	(愛 知 . 東 邦 ガ ス)
169	與増 川 貴	(新 潟 . 謙 桜 ク ラ ブ)	193	仙 阿 久 津	(栃 木 . S S T ク ラ ブ)
170	手竹 塚 内	(千 葉 . 木 更 津 総 合 高 校)	194	酒前 井 道	(長 崎 . 十 八 親 和 銀 行)
171	浅安 見 達	(日本学連 . 早 稲 田 大 学)	195	大原 谷 田	(島 根 . 出 雲 御 縁 ク ラ ブ)
			196	上 岡 山	(京 都 . U p R i s e 大 阪 . o n e t e a m)

浪岡 菜々美・久保 晴華
東京、ナガセケンコー

6

▽決勝

高橋 惇・岩倉 彩佳 ⑤-0 天間 美嘉・左近 知美

女子 (2)

高橋 偲・岩倉 彩佳

広島・どんぐり北広島

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
46	小吉 林田 愛 美奈	(東京・ヨネックス)		福村 田上 麗 優	(京都・ワタキューセイモア)
47	小野 美 桜	(青森・下山学園高校)	1	佐藤 美々香	(日本学連・白鷗大学)
48	篠原 菜美 摘愛	(日本学連・星城大学)	3	西上 畑原 咲心	(北海道・札幌大谷高校)
49	長谷部 百朱 咲伽	(福岡・中村学園女子高校)	0	吉川 海 友	(鳥取・米子松蔭高校)
50	尾崎 瀬里奈	(日本学連・日本体育大学)	0	猪岩 古下 雛里	(熊本・菊池郡市協会)
51	上野 美穂 か	(埼玉・川口市役所)	3	橋場 香久良	(宮城・東北高校)
52	武岡 田彩 佳那	(滋賀・草津クラブ)	1	高住 莉舞奈	(高体連・広島翔洋高校)
53	藤川 優花 花菜	(山口・徳山クラブ)	1	松山 山 夢	(新潟・新潟 UCHINO)
54	黒崎 菖鈴 子香	(日本学連・神戸松蔭大学)	3	貝田 塚向 ひなた	(茨城・鹿島学園高校)
55	宮松 良真 梨乃	(沖縄・八重山ソフトテニス)	2	西村 優那	(日本学連・神戸親和大学)
56	小松崎 茉代 美	(福島・ダンロップ)	0	須藤 友華	(埼玉・飯能クラブ)
57	大藤 津井 七海	(岐阜・太平洋工業)	4	那坂 須本 帆	(愛知・アドマテックス)
58	中嶋 珠叶 暖恵	(大分・明豊中学校)	1	伊三 佐久美子	(東京・杉並文化クラブ)
59	高横 倉山 都柑	(富山・高岡商業高校)	2	西村 奏 音	(高体連・長崎商業高校)
60	吉野 内真 未遥	(神奈川・WELL TRADE プロワカ)	0	皇安 山保 日和	(秋田・白神 JSTC)
61	天野 莉美 子空	(高体連・和歌山信愛高校)	4	黒澤 祐菜	(群馬・高崎健康福祉大高崎高校)
62	箱高 崎愁 里奈	(東京・ナガセケンコー)	1	石神 田谷 きら	(香川・尽誠学園高校)
63	岡田 采知 華優	(日本学連・四国大学)	2	吉木 理 彩	(日本連盟・日本体育大学)
64	大大 武武 姫菜	(中体連・西袋中学校)	1	丸高 田嶺 瑚	(日本学連・國學院大学)
65	石井 胡桃 璃	(佐賀・嬉野高校)	0	松原 碧 彩	(大阪・昇陽高校)
66	吉崎 琴陽 葉菜	(京都・ワタキューセイモア)	3	小川 ことみ	(日本学連・國學院大学)
67	箭本 茉央 咲	(山梨・双葉クラブ)	1	井谷 初 夏	(静岡・富士宮北高校)
68	高岩 橋倉 彩	(広島・どんぐり北広島)	0	前田 梨緒	(日本学連・明治大学)

女子 (3)

日本学連，日本体育大学

日本学連，日本体育大学

[illegible]

女子 (4)

長谷川 憂華・辻倉 奈津

京 都， ワタキューセイモア

順位	選手名	所属	順位	選手名	所属
138	長谷川 憂奈	(京 都 . フタキューセイモア)	3	大白 友崎	紅 ひかる (東 京 . ヨ ネ ッ ク ス)
139	深井 るか	(群 馬 . スマイリークラブ)	3	野間 結菜	花 (大 阪 . 昇 陽 高 校)
140	半田 妃良莉	(宮 城 . 東 北 高 校)	4	高近 演美	厘 (福 島 . ダ ン ロ ッ プ)
141	山本 萌衣	(鳥 取 . 米 子 松 蔭 高 校)	3	松尾 礼奈	海 (広 島 . どんぐり北広島
142	黒木 夏穂	(熊 本 . 宇土市役所クラブ	2	錦津 見田	彩生 (香 川 . 尽 誠 学 園 高 校)
143	木原 那菜	(東 京 . ナガセケンコー)	2	大半 和田	美月 (日本学連 . 早 稲 田 大 学)
144	井手 遥菜	(奈 良 . 奈 良 育 英 高 校)	3	五十嵐 美結	和里 (日本学連 . 日 本 体 育 大 学)
145	久留見 真紅子	(日本学連 . 四 国 大 学)	2	義家 来実	すみれ (日本学連 . 東 京 経 済 大 学)
146	高杉 かりん	(青 森 . F. challenge	2	上坂 香純	子 (千 葉 . 市 川 ク ラ ブ)
147	赤松 友美	(三 重 . ヨ シ ザ ワ	4	松井 文音	みのり (高 体 連 . 広 島 翔 洋 高 校)
148	佐々木 夏央	(日本学連 . 福 岡 大 学)	3	山本 響彩	伶奈 (日本学連 . 中 京 大 学)
149	大橋 玲雨	(日本学連 . 明 治 大 学)	4	竹山 千尋	澄 (京 都 . フタキューセイモア
150	原田 光穂	(岡 山 . 山 陽 学 園 高 校)	4	中西 島菜	衣子 (島 根 . T S K
151	後藤 理子	(神 奈 川 . JOHNNY' S	4	若松 智穂	実咲 (秋 田 . 山 瀬 S T C S
152	庄司 琴千	(愛 知 . アドマテックス)	4	宮原 あかり	若奈 (兵 庫 . 東 芝 姫 路)
153	北見 莉子	(中 体 連 . 横 芝 中 学 校)	1	外間 夏海	しゅり (沖 縄 . ゴ ッ ド マ マ
154	佐藤 真凛	(高 体 連 . 和 歌 山 信 愛 高 校)	0	藤原 妃花	亜朱 (山 梨 . 笛 吹 高)
155	小吉 野南	(埼 玉 . ア キ ム)	3	浅川 倉衣	里歩 (岐 阜 . 太 平 洋 工 業)
156	濱田 凛花	(日本学連 . 神 戸 松 蔭 大 学)	2	内岩 田真愛	美 (日本学連 . 日 本 体 育 大 学)
157	吉野 はる那	(静 岡 . 浜 松 商 業 高 校)	2	大佐 図果	も凛 (茨 城 . 常 磐 大 学 高 校)
158	小林 瑠心	(山 形 . 羽 黒 高 校)	2	花境 楓香	己 (新 潟 . ヨネックス新潟)
159	塚本 七愛	(広 島 . 広 島 翔 洋 高 校)	2	関田 麗奈	心那 (北 海 道 . と わ の 森 三 愛 高 校)
				天中 間谷	ももこ (日本連盟 . 東 北 高 校)
					須磨学園高校)

(公財)日本ソフトテニス連盟 創立100周年を機に、新たな指針へ はじめに

(公財)日本ソフトテニス連盟は、1924(大正13)年に創立して以来、ソフトテニスの振興に努め、多くの選手や指導者とともに競技の成長を支えてまいりました。そして、2024年に創立100周年を迎え、この歴史的な節目を機に、これまでの歩みを振り返るとともに、次の100年に向けた新たな指針を定めます。

日本ソフトテニス連盟は、これまでソフトテニス競技の普及と強化を推進し、多くの成果を上げてきました。しかし、社会環境の変化やスポーツに対する価値観の多様化に伴い、組織の役割や求められる使命も変化しています。このような中、関係者が共通の価値観を持ち、一丸となって活動を進めるためには、連盟としての「**使命(Mission)**」「**目指す未来(Vision)**」「**大切にする価値観(Value)**」を明確にする必要があります。

100周年を迎えた今、日本ソフトテニス連盟の存在意義を再定義し、競技のさらなる発展と社会への貢献に向け、その指針としてMVVを策定します。このMVVを通じて、ソフトテニスを楽しむすべての人々とともに、次世代につながる新たなステージへと歩んでまいります。

MISSION

日本発祥のソフトテニスを継承・発展させ 誰もがこのスポーツを通じて、 自らの人生をデザインできる社会を築く



日本発祥のソフトテニスを継承・発展させ

私たちは時代に合わせた知恵と工夫により、ソフトテニスを生み出し、様々なプレイスタイルを可能にしながら、国際的な競技へと発展させてきた歴史を持っています。これまでラケットスポーツを代表する競技として、ボールを打ち合う楽しさや仲間と協調する大切さと共に、戦術を駆使する深みを伝えてきました。日本発祥のソフトテニスを継承し発展させることは私たちの使命であり、次なる100年において人々の人生をさらに豊かなものにします。

誰もがこのスポーツを通じて、自らの人生をデザインできる社会を築く

ソフトテニスは子どもから高齢者まで体を動かす喜びや仲間とプレーする楽しさを与えてくれるスポーツです。私たちは、この競技の多様な楽しみ方や奥深さを通じて得られる経験が、日々の行動や考え方に影響を与え、最終的には「自分らしい人生」を築くことに繋がると信じています。ソフトテニスを通じて、一人ひとりが尊重される平和な社会の実現に貢献していきます。

人生をデザインするとは？

ソフトテニスを通して、個人の能力開発や社会との関わりが生まれることで、豊かな人生の実現を目指す。



1 ソフトテニスを通じた自己成長

- ・技術向上や試合での経験を通じて、目標達成能力、課題解決能力、判断力などを養う。
- ・団体戦などコミュニケーションを通じて、協調性やリーダーシップを身につける。



2 ソフトテニスを通じた社会との繋がり

- ・地域や世代を超えた人々との交流を通じて、コミュニティへの貢献や社会との繋がりを深める。
- ・ソフトテニスの指導や普及活動を通じて、次世代の育成や社会貢献を行う。



3 ソフトテニスを通じた豊かなライフスタイルの実現

- ・ソフトテニスを生涯にわたって楽しみ、健康維持や充実した余暇活動に繋げる。
- ・ソフトテニスを通じて得た経験やスキルを、キャリア形成や自己実現に活かす。

MISSION

Towards
10
Year

MISSION・VISION・VALUEとは？



MISSION
社会的使命
活動の軸になるもの



VISION
目指す未来
ワクワクする未来像



VALUE
行動基準
大切にしている価値観

VISION

ソフトテニスがもっと身近になり、 日常につながる新しいライフスポーツへ



ソフトテニスは、学校教育の中で広まり、多くの人々に愛されてきました。これまで根づいてきた価値を大切にしながら、さらに多くの人々がソフトテニスに触れ、楽しみ、関わることでできる**新しいスポーツ文化へと発展させていきます**。競技の枠を超え、観る・支える・つながるなど、**多様なかたちでソフトテニスが日常に息づく世界を目指します**。

- 1 プレースタイルや楽しみ方の多様化** →
 - ・競技としてだけでなく、ライフスタイルとしてのソフトテニス
 - ・世代や目的に応じた柔軟な取り組み
- 2 観戦文化の発展と情報の発信** →
 - ・試合を観ることが日常の一部になる
 - ・SNS等の活用によりファンが応援しやすい環境を整える
- 3 テクノロジーの活用** →
 - ・AI補助審判、試合速報デジタル化や電光掲示板などの設置による大会進化
- 4 コミュニティとのつながりを強化** →
 - ・地域における人々をソフトテニスでつなぐ
 - ・異なる競技や文化と融合したマルチスポーツの推奨
- 5 国際大会開催の支援と様々な国・地域の競技力向上に貢献** →
 - ・国際的な普及活動のさらなる推進
 - ・新たな戦術と戦略を創造し、世界を先導する競技者や指導者の持続的な育成

VALUE



開かれた対話

目的に向かうために壁を越えた自由なコミュニケーションを大切にする。



多様性の力

変革に向けた新しい価値を生み出すために多様な意見を取り入れる。



時代を超える挑戦

社会や自然環境の変化に対応した新しい取り組みに挑戦する。



公正な判断と対応

組織の公正性と透明性を重視する。



持続可能な運営

経済的、社会的、環境的に持続可能な方法で組織を運営する。



元全日本チャンピオンの浅川氏が アキムの選手と埼玉の特別支援学級を訪問

10月10日、元全日本チャンピオンの浅川陽介氏が埼玉県さいたま市の春里中学校を訪問。アキム(株)の選手と一緒に特別支援学級の生徒とソフトテニスを行いました。(公財)日本ソフトテニス連盟の新たな指針である「MVV」に沿った活動として、ここに紹介します。

元全日本チャンピオンであり合同会社HY-PROJECT代表でもある浅川氏にとって、春里中学校への訪問は今回で2回目。以前には他の中学校へ1回訪問しており、これで特別支援学級への訪問は3回目となります。

また、今回は地元の企業であるアキム株式会社(本社は埼玉県東松山市)に所属する大村圭志朗選手と田場遥花選手のサポートを受け、彼らと一緒に訪問しました。以下は浅川氏のレポートです。

知的障害や肢体不自由、言語障害など多様な子供たちが、身体を動かすことで日常とは異なる刺激を得られるようにとのご要望を受け、安全で安心なスポーツ活動として、柔らかく怪我のリスクが低いソフトテニスを選択してお声掛けをいただきました。ソフトテニスは、「ボン」「パン」といっ

たインパクト音と衝撃が脳に伝わることで、多くのドーパミンを生成し、子供たちのやる気や集中力の向上に寄与すると考えられています。

担当の浅井先生からは、「ソフトテニス競技に取り組むことで、子供たちが身体を動かし、一生懸命に取り組む姿や疲れを忘れて楽しむ姿が見られ、非常に勇気づけられる」とのお言葉をいただきました。

子供たちの積極的な姿勢や笑顔はもちろん、改めて先生方の熱い情熱に深く敬意を抱く時間となりました。

弊社は今後も、ご依頼があれば積極的に訪問し、ソフトテニスやスポーツの魅力を伝えてまいりたいと考えております。ご協力をいただいたアキム株式会社様には、心より感謝申し上げます。



安全で安心なスポーツであるソフトテニス。インパクト音と衝撃が脳に伝わることで、子供達のやる気や集中力の向上に寄与と考えられている



浅川氏はアキム(株)に所属する大村選手と田場選手と一緒に春里中学校を訪問。特別支援学級の生徒達とソフトテニスを楽しんだ

バッジ・カップ・トロフィー・楯・旗・ネームプレート・ギフト品・各種記念品



株式会社

秋 場 徽 章

〒110-0003 台東区根岸4-2-4 2F

TEL03(3873)1955 FAX03(3873)1599

飛びも新次元へ



far beyond ordinary

GEOBREAK
OFFICIAL WEB SITE



2nd GENERATION

GEOBREAK

50^{1/2} / 50S / 50V

ジオブレイク50バーサス・50S・50V / ¥23,100(税込) / 2024年2月中旬発売予定 / 日本製

COUNTERBALANCE UNIT

GYROBURST
SYSTEM 2.0

-SERVO FILTER-

www.yonex.co.jp



YONEX JAPAN



yy_softtennis



yonex_jp





果物のある生活を。



青木フルーツ株式会社

フルーツバー事業

185 店舗 北海道 7店舗 東北エリア 19店舗 関東エリア 61店舗
北陸・甲信越エリア 14 店舗 東海エリア 31 店舗 近畿エリア 29 店舗
中国エリア 7 店舗 四国エリア 5 店舗 九州・沖縄エリア 12 店舗



フルーツタルト&カフェ事業

15 店舗 福島県 8 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
埼玉県 1 店舗 東京都 3 店舗 神奈川県 1 店舗



フルーツジュース&デリ事業

1 店舗 東京都 1 店舗



FRUITS IN LIFE
by fruits shop AOKI since 1924

フルーツショップ事業

7 店舗 福島県 4 店舗 宮城県 1 店舗 茨城県 1 店舗
東京都 1 店舗



令和7年度 第3回

ソフトテニスSTリーグⅡ

■ 10月25日～26日

京都府・福知山市 三段池科研電機テニスコート

京都府ソフトテニス連盟

男子は日本信号、女子は太平洋工業が1位通過

2日間にわたる熱戦の末に男子は日本信号、女子は太平洋工業が1位を通過しました。
なお、男女とも第1位から第3位までのチームは、12月下旬に開かれる令和7年度STリーグプレーオフの代表チームとして出場。昇格を目指します。

男子最終結果

順位	チーム名	
1位	日本信号	(埼玉県)
2位	ベスト	(東京都)
3位	東ソー南陽	(山口県)
4位	トヨタ自動車	(愛知県)
5位	十八親和銀行	(長崎県)
6位	川口市役所	(埼玉県)
7位	京都第二赤十字病院	(京都府)
8位	ENEOS	(岡山県)

女子最終結果

順位	チーム名	
1位	太平洋工業	(岐阜県)
2位	トヨタ自動車	(愛知県)
3位	川口市役所	(埼玉県)
4位	きのくに信用金庫	(和歌山県)
5位	ヨネックス新潟	(新潟県)
6位	ルーセント	(千葉県)
7位	東洋観光	(広島県)
8位	エビス商事	(宮崎県)

男子予選リーグ

Aブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	U B E (山口県)		③	③	1	2/3	2
2	北海道電力 (北海道)	0		1	0	0/3	4
3	NTT東日本東京 (東京都)	0	②		1	1/3	3
4	トヨタ自動車 (愛知県)	②	③	②		3/3	1

Bブロック		1	2	3	4	勝率	G差	順位
1	E N E O S (岡山県)		②	②	1	2/3	+4	1
2	ノアインドアステージ (兵庫県)	1		③	②	2/3	-5	3
3	不二越 (富山県)	1	0		0	0/3		4
4	プロテリアル (茨城県)	②	1	③		2/3	+1	2

Cブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	川口市役所 (埼玉県)		③	③	②	3/3	1
2	トヨタ自動車東日本 (宮城県)	0		②	0	1/3	3
3	J R 北海道 (北海道)	0	1		0	0/3	4
4	日本製鉄大分 (大分県)	1	③	③		2/3	2

Dブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	ベスト (東京都)		③	③	②	3/3	1
2	今治市役所 (愛媛県)	0		③	1	1/3	3
3	J X 金属 倉見 (神奈川県)	0	0		1	0/3	4
4	マツダ (広島県)	1	②	②		2/3	2

Eブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	十八親和銀行 (長崎県)		③	③	②	3/3	1
2	クラレ岡山 (岡山県)	0		③	0	1/3	3
3	J R 東日本仙台 (宮城県)	0	0		0	0/3	4
4	厚木市役所 (神奈川県)	1	③	③		2/3	2

Fブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	日本信号 (埼玉県)		③	③	②	3/3	1
2	四国ガス産業 (愛媛県)	0		③	0	1/3	3
3	八王子市役所 (東京都)	0	0		0	0/3	4
4	明電舎 (静岡県)	1	③	③		2/3	2

G ブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	CROSSTY HOLDINGS (北海道)		1	②	②	2/3	2
2	京都第二赤十字病院 (京都府)	②		③	②	3/3	1
3	JR 東日本 東京 (東京都)	1	0		0	0/3	4
4	福岡市役所 (福岡県)	1	1	③		1/3	3

H ブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	東ソー南陽 (山口県)		③	③	1	2/3	1
2	松本市役所 (長野県)	0		②	②	2/3	2
3	中部電力愛知 (愛知県)	0	1		②	1/3	3
4	市川市役所 (千葉県)	②	1	1		1/3	4

順位決定戦

A1位	トヨタ自動車						
B1位	E N E O S						
C1位	川口市役所						
D1位	ベ ス ト						
E1位	十八親和銀行						
F1位	日本信号						
G1位	京都第二赤十字病院						
H1位	東ソー南陽						

3位・4位決定戦

A1位	トヨタ自動車						
H1位	東ソー南陽						

5位・6位決定戦

E1位	十八親和銀行						
B1位	E N E O S						
G1位	京都第二赤十字病院						
C1位	川口市役所						

7位・8位決定戦

B1位	E N E O S						
G1位	京都第二赤十字病院						

*第3位までが、令和7年度 ソフトテニス ST リーグプレーオフに出場

*第4位から第8位までが、令和8年度 ソフトテニス ST リーグⅡ 本部推薦チームに決定

女子予選リーグ

A ブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	太平洋工業 (岐阜県)		③	③	③	3/3	1
2	エビス商事 (宮崎県)	0		②	1	1/3	3
3	青梅信用金庫 (東京都)	0	1		1	0/3	4
4	ルーセント (千葉県)	0	②	②		2/3	2

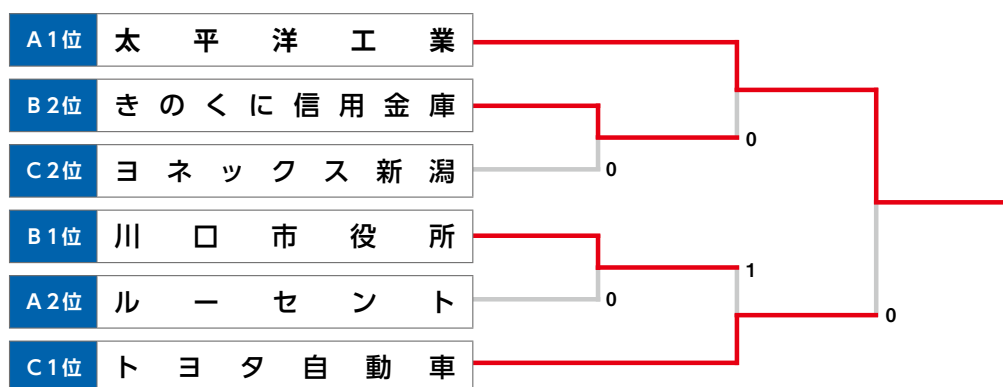
C ブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	東洋観光 (広島県)		②	1	0	1/3	3
2	チームサニーブリーズ (京都府)	1		0	1	0/3	4
3	ヨネックス新潟 (新潟県)	②	③		1	2/3	2
4	トヨタ自動車 (愛知県)	③	②	②		3/3	1

B ブロック		1	2	3	4	勝率	順位
1	きのくに信用金庫 (和歌山県)		③	1	②	2/3	2
2	日本製鉄大分 (大分県)	0		1	0	0/3	4
3	川口市役所 (埼玉県)	②	②		②	3/3	1
4	ベ ス ト (東京都)	1	③	1		1/3	3

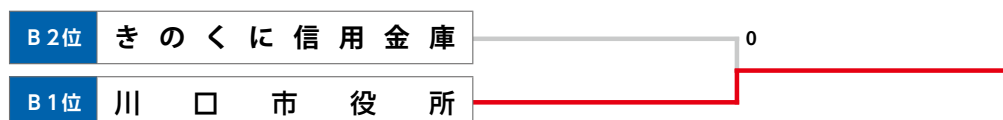


運営スタッフの皆さん

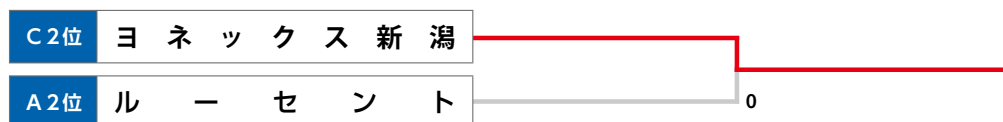
順位決定戦



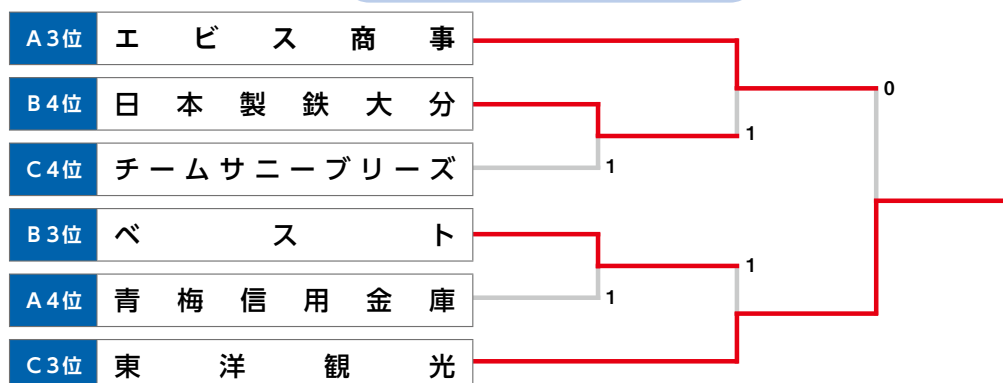
3位・4位決定戦



5位・6位決定戦



7位・8位決定戦



*第3位までが、令和7年度 ソフトテニス ST リーグプレーオフに出場

*第4位から第8位までが、令和8年度ソフトテニス ST リーグⅡ本部推薦チームに決定

男子

第1位～第3位



日本信号（埼玉県）



ベスト（東京都）



東ソー南陽（山口県）



会場に張られていた各チームの旗

女子

第1位～第3位



太平洋工業（岐阜県）



トヨタ自動車（愛知県）



川口市役所（埼玉県）



監督会議で挨拶する安道会長



MIZUNO SOFT TENNIS

REACH BEYOND

ACROSPEED

2024.11 NEW PARTNER DEBUT

異次元の速さへ！
広岡 嵩



特設サイトはこちら



[jpn.mizuno.com/ 0120-320-799](https://jpn.mizuno.com/0120-320-799)



Developing Technology into the Future

私たちは、トータルな視野でシステムを捉えお客様の個別のニーズに的確に対応します。



カメラモジュール・水晶デバイス・センサデバイスなど、電子部品の生産設備を複合的な技術と視点で、計画から開発・運用サポートまでのソリューション型製品として提供しています。

アクティブアライメント装置 AAAS860

CMOSセンサへVCMユニットを組み合わせ、6軸でアクティブアライメント後、接着剤の仮硬化を行います。



レンズ組み立て装置 ALDS860

複数枚のレンズを一枚ずつ搭載し、接着剤塗布・UV硬化を行い、収納トレイに収納を行います。



リッド仮付け・真空アニール・真空シーム溶接装置 AVSS860

水晶振動子、MEMSセンサなどのセラミックパッケージにリッド仮付け・真空アニール後、真空中で気密封止を行います。



第32回 全日本クラブソフトテニス選手権大会

■10月25日・26日 千葉県・白子町 サニーテニスコート他

千葉県ソフトテニス連盟

男子はレペゼン長崎Aが2連覇を飾る! 女子はどんぐり北広島が4連覇を達成。通算8度目の優勝

今年は初日が雨のためにリーグ戦をやめ、トーナメント方式での戦いになりました。222チームが参加した男子の頂点に立ったのはレペゼン長崎Aチーム。一方、52チームが参加した女子は、どんぐり北広島が優勝を果たしました。

男子 優勝～第3位



優勝
レペゼン長崎
(長崎県)



準優勝
Johsei club
(愛知県)



第3位
桜倶楽部 A
(神奈川県)



第3位
見前 STC
(岩手県)

女子 優勝～第3位



優勝
どんぐり北広島
(広島県)



準優勝
JOHNNY'S A
(神奈川県)



第3位
杉並文化クラブ
(東京都)

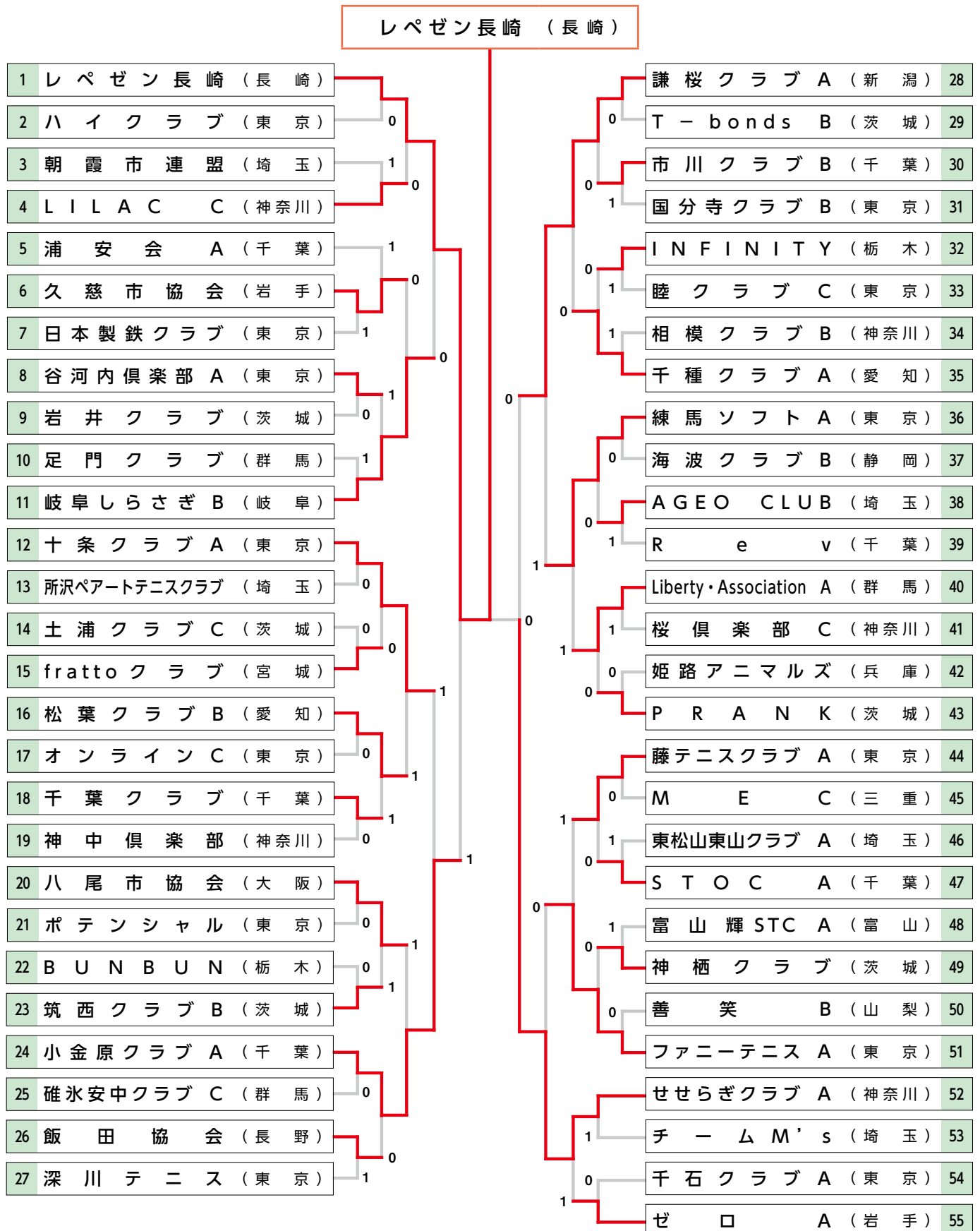


第3位
ウェーブ富山
(富山県)



会場入口

男子トーナメント(1)



男子トーナメント(2)

桜 倶 楽 部 A (神奈川)			
56 菊 石 ク ラ ブ A (愛 知)		桜 倶 楽 部 A (神奈川)	84
57 ナ オ キ ン K G (千 葉)	0	館 林 ク ラ ブ (群 馬)	85
58 練 馬 ソ フ ト D (東 京)	0	葛 飾 ク ラ ブ (東 京)	86
59 翼 翼 ク ラ ブ B (茨 城)	0	オ ミ ー ズ (千 葉)	87
60 浦和ファミリー A (埼 玉)	0	古 河 ク ラ ブ A (茨 城)	88
61 島 田 ク ラ ブ (静 岡)	0	ふ じ み 野 O T A B (埼 玉)	89
62 黒 磯 倶 楽 部 (栃 木)	0	富 士 桜 部 屋 B (東 京)	90
63 L I L A C B (神奈川)	0	s e a - z A (静 岡)	91
64 碓氷安中クラブ B (群 馬)	0	F r e e S t y l e (新 潟)	92
65 FUSSA ク ラ ブ A (東 京)	0	筑 西 ク ラ ブ C (茨 城)	93
66 な な ま る ク ラ ブ (岩 手)	1	上 尾 高 校 O B B (埼 玉)	94
67 水 戸 白 友 会 A (茨 城)	1	オ ン ラ イ ン A (東 京)	95
68 ミ ド ウ ク ラ ブ A (東 京)	0	磐 城 三 和 S T C (福 島)	96
69 成 田 ク ラ ブ B (千 葉)	0	裕 縁 倶 楽 部 (千 葉)	97
70 白 根 ク ラ ブ (新 潟)	1	三 栄 ク ラ ブ (東 京)	98
71 O . T . B (茨 城)	0	足 利 ク ラ ブ A (栃 木)	99
72 伊 丹 ク ラ ブ (兵 庫)	1	滑 川 ク ラ ブ A (埼 玉)	100
73 横 須 賀 ク ラ ブ A (神奈川)	1	み つ ば ち B (東 京)	101
74 S T C サ ン サ ン B (東 京)	1	た ま ご ク ラ ブ (和 歌 山)	102
75 川 口 I . S . C (埼 玉)	1	こ て は し 台 ク ラ ブ (千 葉)	103
76 せ せ ら ぎ ク ラ ブ D (神奈川)	0	世 田 谷 テ ニ ス A (東 京)	104
77 野 田 ク ラ ブ B (千 葉)	0	ミ ヤ ギ ・ ブ ル ズ (宮 城)	105
78 松 葉 ク ラ ブ C (愛 知)	0	せ せ ら ぎ ク ラ ブ E (神奈川)	106
79 D i c e (東 京)	0	土 浦 ク ラ ブ B (茨 城)	107
80 睦 ク ラ ブ A (東 京)	0	L i t . A (栃 木)	108
81 小 山 ク ラ ブ B (栃 木)	0	フ ァ イ ヤ ー ク ラ ブ B (茨 城)	109
82 N E X T (山 形)	1	ハ イ ネ ス (東 京)	110
83 天 草 N T C B (埼 玉)	0	豊 橋 S T C (愛 知)	111

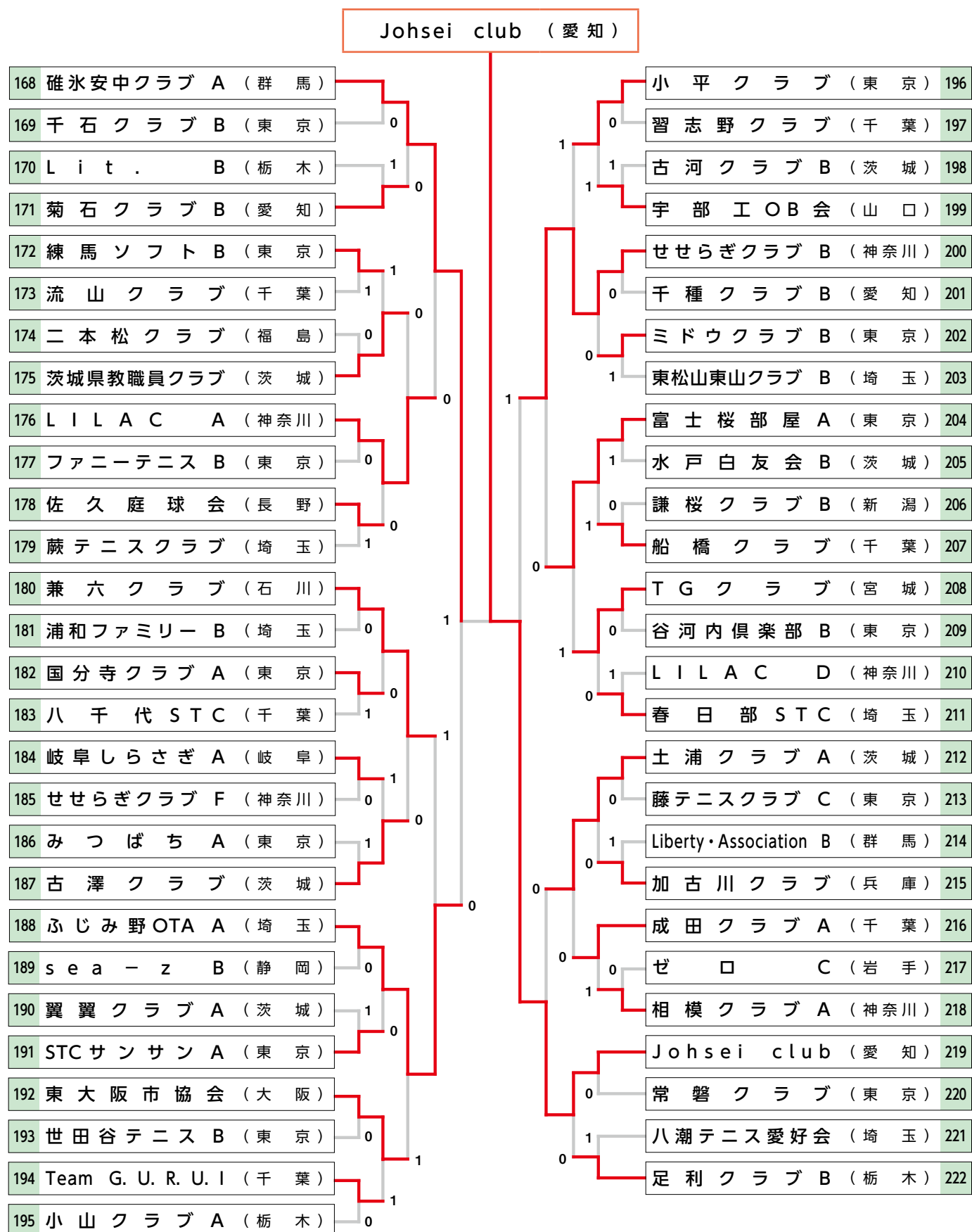


水分を吸った人工芝コート
で戦う選手達

男子トーナメント(3)

見 前 S T C (岩 手)				見 前 S T C (岩 手)	
112 松 葉 ク ラ ブ A (愛 知)				見 前 S T C (岩 手)	140
113 浦 安 会 B (千 葉)	0		0	練 馬 ソ フ ト C (東 京)	141
114 横 須 賀 ク ラ ブ B (神 奈 川)		0		L I L A C E (神 奈 川)	142
115 F U S S A ク ラ ブ B (東 京)	0		0	T - b o n d s A (茨 城)	143
116 筑 西 ク ラ ブ A (茨 城)				皆 野 ク ラ ブ (埼 玉)	144
117 オ ン ラ イ ン B (東 京)	0	1		M a t c h (兵 庫)	145
118 N E X U S (福 島)		1		藤 テ ニ ス ク ラ ブ B (東 京)	146
119 善 笑 A (山 梨)	1		0	S T O C B (千 葉)	147
120 天 草 N T C A (埼 玉)				市 川 ク ラ ブ A (千 葉)	148
121 A L O H A (茨 城)	1		0	ミ ド ウ ク ラ ブ C (東 京)	149
122 富 山 輝 S T C B (富 山)	0			飯 能 ク ラ ブ (埼 玉)	150
123 グ リ ー ン ト マ ト (東 京)		0		陽 南 S . T (栃 木)	151
124 小 金 原 ク ラ ブ B (千 葉)				桐 生 ク ラ ブ (群 馬)	152
125 B R E A K (三 重)	0	1		蹊 球 会 (東 京)	153
126 桜 俱 楽 部 B (神 奈 川)		1		翼 翼 ク ラ ブ C (茨 城)	154
127 目 黒 ク ラ ブ (東 京)	0			海 波 ク ラ ブ A (静 岡)	155
128 シ ー ベ ッ ク ス (栃 木)				ヨ ネ ッ ク ス ク ラ ブ (東 京)	156
129 M I L D (茨 城)	1		0	フ ァ イ ヤ ー ク ラ ブ A (茨 城)	157
130 ゼ 口 B (岩 手)	0			柏 崎 ク ラ ブ (新 潟)	158
131 上 尾 高 校 O B A (埼 玉)				滑 川 ク ラ ブ B (埼 玉)	159
132 睦 ク ラ ブ B (東 京)		1		P a l a i s t r a (群 馬)	160
133 富 岡 S T (群 馬)	0		1	K H Y A T S (東 京)	161
134 川 越 テ ニ ス ク ラ ブ (埼 玉)	0		1	菊 石 ク ラ ブ C (愛 知)	162
135 野 田 ク ラ ブ A (千 葉)		1		S S T ク ラ ブ (栃 木)	163
136 N E X T (兵 庫)			0	せ せ ら ぎ ク ラ ブ C (神 奈 川)	164
137 十 条 ク ラ ブ B (東 京)	1			S T C サ ン サ ン C (東 京)	165
138 浜 砂 ク ラ ブ (神 奈 川)	1			木 友 ク ラ ブ (千 葉)	166
139 ひ よ こ 俱 楽 部 (茨 城)		1		K E I S P O R T S (宮 城)	167

男子トーナメント(4)





大会のバナーが貼られ連盟の旗が掲げられていた会場。大会を盛り上げていた

女子決勝トーナメント

どんぐり北広島 (広島)			
1	どんぐり北広島 (広島)	29	市川クラブ (千葉)
2	ポテンシャル (東京)	30	国分寺クラブ (東京)
3	川越テニスクラブ (埼玉)	31	天草NTC B (埼玉)
4	神栖レッドジャイコ (茨城)	32	翼翼クラブ (茨城)
5	Palaiestra (群馬)	33	千石クラブ A (東京)
6	さいたまSTC (埼玉)	34	ぜ口 (岩手)
7	ファニーテニス (東京)	35	千葉クラブ (千葉)
8	JOHNNY'S B (神奈川)	36	JOHNNY'S A (神奈川)
9	練馬ソフト (東京)	37	夢ひたクラブ A (茨城)
10	TEAM. T. G. (千葉)	38	岐阜しらさぎクラブ (岐阜)
11	T-bonds A (茨城)	39	世田谷テニス (東京)
12	富士見市連盟 (埼玉)	40	東松山東山クラブ (埼玉)
13	せせらぎクラブ A (神奈川)	41	ウェーブ富山 (富山)
14	沼南風早クラブ (千葉)	42	せせらぎクラブ B (神奈川)
15	夢ひたクラブ B (茨城)	43	藤テニスクラブ (東京)
16	Johsei club (愛知)	44	小金原クラブ (千葉)
17	S T O C (千葉)	45	ヨネックスクラブ (東京)
18	浦和ファミリー (埼玉)	46	碓氷安中クラブ (群馬)
19	frattoクラブ (宮城)	47	筑西クラブ (茨城)
20	グリーントマト (東京)	48	上尾高校OB (埼玉)
21	桜倶楽部 (神奈川)	49	燕テニスクラブ (新潟)
22	千石クラブ B (東京)	50	T-bonds B (茨城)
23	M I L D (茨城)	51	JOHNNY'S C (神奈川)
24	天草NTC A (埼玉)	52	所沢ペアートテニスクラブ (埼玉)
25	杉並文化クラブ (東京)		
26	七姉妹 (千葉)		
27	上尾IMUA (埼玉)		
28	龍野クラブ (兵庫)		



変わりゆく時代に

変われる強さを。

株式会社 **IFEES**



ホームページ

全日本アンダー 21男子強化合宿

報告

■ 10月14日～16日

東京都・江東区 有明テニスの森公園テニスコート

監督：紙森 隆弘、コーチ：小牧 幸二、トレーナー：溝口 英二

合宿の目的

意識改革をテーマにU-21から全日本選手権大会優勝を目指すとともに、ナショナルへの昇格するためには、さまざまな大会でナショナル選手と対戦するところまで勝ち上がり、勝利し結果を残すこと。そして、全日本ランキングで上位入賞すること。さらに、2026アジア競技大会で金メダルを獲得する選手を育成する。

また、今回の合宿は全日本選手権大会と同じ会場の有明テニスの森公園で開催し、ハードコートでの試合を想定した練習やゲームを行った。加えて、来月に行われるJOC大会のペアリングでゲームを行い、優勝すれば次年度への推薦もされることへの意識づけなども行った。

合宿の成果・課題

11月に行われる全日本選手権大会に向けて会場である有明テニスの森公園テニスコートで合宿を行った。

週末にはJOC大会があり、その中にシングルスも開催されることからシングルの練習も行いながらゲームも行なった。その後はJOCでのペアや全日本選手権大会でのペアでダブルスのゲームを行なった。今回の

合宿では、特に天候に左右されることも多かったが無事終了することができた。

このメンバーでの合宿は最後になり、選手にはJOC大会、全日本選手権大会での活躍がU-21での継続、ナショナルチームへの昇格につながってくることを理解させ、各大会での活躍を期待したい。

今回の合宿に際し、(公財)日本ソフトテニス連盟には、さまざまな面でご配慮くださりありがとうございます。また、ヨネックス様をはじめメーカーの皆様のご協力に感謝して御礼の言葉といたします。



いろいろなステップからのボレーを練習



合宿は全日本選手権大会と同じ会場で行われた



円陣を組んで気合を入れる選手達

トレーナーより

前回の合宿から1ヶ月とスパンは短く実施したため、特に大きなフィジカル面の向上は見られず。合宿後に開催されるJOC、そして全日本選手権大会へ標準を合わせたサポートを心がける。

特に全日本選手権大会に向けては、この2～3週間の過ごし方がパフォーマンスへ影響すると考えるので、そこも含めてプランを提案し、日々の取り組みに繋がてもらうようにした。JOCと全日本選手権大会において、U-21世代の活躍を期待したい。



最終日に行われたダブルスゲーム

スケジュール

10月14日(火)	
13:00	集合 ミーティング ウォーミングアップ
14:00	ボレーボレー ショートストローク ストローク
15:00	シングルス練習 逆クロスへのショートボール 逆クロスへの深いボール 2対1で両サイドへの打ち分け
16:40	クールダウン
17:00	ミーティング
10月15日(水)	
8:40	コート整備
9:10	ウォーミングアップ
9:45	ボレーボレー ショートストローク ストローク
10:30	シングルスゲーム
12:30	昼食
13:45	ウォーミングアップ
14:10	サイドステップからのボレー サイドステップからのボレー逆取り クロスラリーステップからのクロスボレー
15:10	ダブルスゲーム
16:00	雨天のためミーティング
17:00	終了
10月16日(木)	
8:40	コート整備
9:00	ウォーミングアップ
9:25	ボレーボレー ストローク
10:00	ダブルスゲーム
10:40	雨天のため中断 昼食
12:00	ウォーミングアップ
12:20	ダブルスゲーム
14:00	雨天のため終了
14:15	クールダウン
15:00	ミーティング
15:30	解散

アカエム140年の ルーセント

公認球
最安値!!

LUCENT

2025年10月1日より

ボール値下げでソフトテニス応援続行します!

ソフトテニユーザー応援

物価高でも、ボール値下げで応援続行!
あえて値下げに踏み切りました。
気軽にボールを手にして
ソフトテニスをもっと楽しんでください!

東日本営業部長
星

西日本営業部長
濱口

アカエムボール (公認球)
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

改定前: 1ダース

~~5,400円~~
(税込5,940円)

改定後: 1ダース

4,680円
(税込5,148円)

アカエムプラクティス (練習球)
(ホワイト・イエロー・ピーチレッド)

メーカー希望小売価格

改定前: 1ダース

~~4,560円~~
(税込5,016円)

改定後: 1ダース

3,840円
(税込4,224円)

実際の販売価格は販売店にご確認ください。

全日本アンダー 21 女子強化合宿

報告

■ 10月14日～16日

東京都・江東区 有明テニスの森公園テニスコート

監督：伊加 英隆、コーチ：武元 望美、トレーナー：土井内 友巳奈

合宿の目的

- ・全日本選手権大会と来年度アジア競技大会に向けての取り組み。そのため、全日本選手権大会会場であり、来年度のアジア競技大会のサーフェスでもある有明テニスコートでの合宿を行う
- ・ハードコートでのサーフェスに慣れるためのステップの違いやフィジカル面の強化
- ・女子ナショナルチームの佐藤監督より、アジア選手権大会の振り返りと、来年度のアジア競技会への展望を御指導いただき、選手各人のモチベーションの向上をはかる



合宿の会場は全日本選手権大会の会場でもある。サーフェスはハードコート

活動内容

●フィジカルトレーニング

土井内トレーナーの指導のもと、ハードコートで対応できるフットワークやステップ向上に取り組んだ。

●講義

佐藤ナショナルチーム監督より今回のアジア選手権での日本の戦いぶりや、他国の特徴。そして、来年度のアジア競技に向けて必要なスキル・戦術の報告を受け、各選手のモチベーション向上を狙う。

●ゲーム形式

今回はゲーム中心の強化合宿を行った。

佐藤監督からの講義で「相手よりも先に攻撃を行ったことが勝利につながった」との言葉をテーマに、サービス・レシーブサイド両方がサービス、レシーブ以外で3ラリー以内に仕掛けるというテーマで早めの勝負にこだわったゲームを課した。

合宿の効果・感想

全日本選手権大会の会場ということもあり、選手たちのモチベーションも非常に高く、何事にも積極的に取り組めた。

特に佐藤監督からアジア選手権の振り返りと、来年度の展望を聞き、まさに2026年の名古屋アジア競技大会に向けて具体的にどう取り組めば日本代表として選ばれるかの明確な指針をいただき、2日目、3日目の練習マッチに生かされたと感じた。成り行きでゲームを行っていたことが、ラリーの本数を決められることで、サービス・レシーブからどんどん強気なプレーでポイントを取りに行く姿勢が見られ、攻撃的なテニスの重要性を選手全員が感じた。佐藤監督の講義が選手たちに火をつけたと言っても過言ではないだろう。



佐藤監督によるオンライン講義

今後の課題

今回はゲーム中心の合宿を行ったが、どうしてもU-21のメンバー内だけのレベルになるので、実業団やナショナルチームとの連携を取り、武者修行のように、上位レベルとのコラボレーションも今後考えていければいいなと考える。実際にナショナルチームに牙をむくくらいの勝ちたい気持ちを出し、日本代表を勝ち取ってほしい。



全日本 U-21 女子の選手達

スケジュール

	2025/10/14(火)	2025/10/15(水)	2025/10/16(木)
6:00		散歩	散歩
7:00		朝食	朝食
8:00		移動 / 準備	移動 / 準備
9:00		ウォーミングアップ トレーニング	練習マッチ (サーブ、レシーブ以外で3ラリー以内に決着をつける条件での9ゲーム)
10:00		練習マッチ (サーブ、レシーブ以外で2ラリー以内に決着をつける条件での9ゲーム)	
11:00			
12:00		昼食 12:00 ~	
13:00	集合 諸準備		昼食 13:00 ~
14:00	ウォームアップ トレーニング	練習マッチ (サーブ、レシーブ以外で3ラリー以内に決着をつける条件での9ゲーム)	解散
15:00	技術練習		
16:00			
17:00			
18:00	片付け / 移動	片付け / 移動	
19:00	夕食	夕食	
20:00	講義		
21:00	ナショナルチーム 佐藤監督より アジア選手権大会の 振り返り	ミーティング (各選手個人での 振り返り)	
22:00			
23:00			

上松 俊貴

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー



上松俊貴選手使用
ソニックグリーン

SONICBLOW
ソニックブロー



内田理久選手使用
ブローブラック

内田 理久

日本 (JPN)

使用ガット

SSSB11 ソニックブロー

GOSEN®

全日本アンダー17男子強化合宿

報告

■ 10月22日～24日

東京都・江東区 有明テニスの森公園テニスコート

■監督：松口 友也、コーチ：塩寄 弘騎、トレーナー：北村 壘

合宿の目的

- ・全日本選手権で活躍するべく、全日本選手権と同じ会場で合宿を行い、慣れていく
 - ・今後の日本代表になるべく、様々な戦法にチャレンジする場とする
- ※ナショナルチームや他の実業団、学生とも対等かそれ以上の思考、戦術、戦法、技術の開発にチャレンジする。

活動内容

【具体的な目標】

- ・運動量のアップ
※3S(3つのスピード)の強化。
- ・思考スピード
様々に変化する状況にスピード感を持って切り替えられる。
- ・戦術スピード
相手の戦術を瞬時に読み取り、自分たちの戦術を勇氣を持って変化できるスピード感。
- ・身体スピード
一つひとつの動きのキレを出し、圧力のあるプレーで圧倒していくスピード力。

【技術】

- ・カットレシーブ、カットサービス。
- ・アプローチからの展開力。
- ・攻められた時の運動量とリカバリーの幅。
- ・ボレー&ボレーやストローク&ボレーでの緩急、スペースの作り方、崩し方。
- ・サービス、レシーブの強化とその対応。

【フィジカル】

- ・運動量を計測できるようにする。

コートでの指導に耳を傾ける選手達



についてレクチャーを行った。また、ハードコートで求められるフットワークや相手の心理の読み取り方、どの場面で相手の隙を突くか、そしてそのために必要な戦術選択と思考のプロセスについても指導を行った。

ゲームでは、序盤(第1ゲーム～第3ゲーム)、中盤(第4ゲーム～第6ゲーム)、終盤(第7ゲーム～第9ゲーム)ごとにメモを取らせ、自分達のプレー内容、相手の予測される戦術、それに対する自分達の戦術を記入させた。

試合後には、実際の相手と照らし合わせながら答え合わせを行い思考と戦術の整合性を確認する作業を実施した。さらに、ゲーム途中でもプレーを一時的に止め、戦術やプレーの確認、そして、その場面で必要なメンタリティについてもこちらから助言を行った。その結果、選手達は試合の中での「戦い方の変化」について理解を深めることができたと感じている。

今後の課題

今回の合宿を通じて、選手たちは戦術的思考や試合中の対応力を高める手応えを得たが、まだ国内大会を中心とした視点に留まっている選手も多い。普段の活動や学業などで時間的余裕がない中でも、少しずつ国際大会を意識し、世界基準でのプレーや戦術に目を向けていくことが今後の課題である。

そのためには、日常練習の中で海外選手のプレー映像を活用したり、情報共有の機会を設けたりして、視野を広げる取り組みを継続していく必要がある。

(文・塩寄 弘騎)

合宿の成果

大きなテーマとして「天皇杯でナショナルチームに勝つための思考と戦術、戦い方」



全日本選手権大会と同じサーフェスのハードコートで選手達は練習に励む

JOCジュニアオリンピックカップ

第32回 全日本ジュニアソフトテニス選手権大会

■10月18日・19日 広島県・広島市 広島翔洋テニスコート

広島県ソフトテニス連盟

U-14、U-17、U-20の3つのカテゴリーに分けられ、男女ダブルス・シングルの12種目が行われる今大会。詳細は以下の通りです。(写真提供：広島県ソフトテニス連盟)

男子U-14シングルス



優勝 丹羽 悠弦
(愛知 朝日丘中学校)



準優勝 北野 陽真
(奈良 王寺ユースクラブ)



第3位 東郷 翔太
(奈良 王寺ユースクラブ)



第3位 福島 諄
(兵庫 姫路ジュニアクラブ)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	順位
1	北野 陽真	奈良	王寺ユースクラブ		④	④	2/2	1
2	佐々木 達馬	宮城	河北クラブ	0		0	0/2	3
3	辻内 碧斗	兵庫	明石ジュニアクラブ	0	④		1/2	2

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	順位
4	福島 諄	兵庫	姫路ジュニアクラブ		④	④	2/2	1
5	設楽 旭希	栃木	芳賀クラブジュニア	2		④	1/2	2
6	雲井 大遥	京都	クレイスポ少	2	2		0/2	3

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	順位
7	菅原 志馬	宮城	長命ヶ丘ジュニアクラブ		④	④	2/2	1
8	井橋 瑛大	東京	清明学園中学校	3		④	1/2	2
9	田浦 潤人	兵庫	淡路ジュニアクラブ	2	1		0/2	3

D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	順位
10	東郷 翔太	奈良	王寺ユースクラブ		④	④	2/2	1
11	三原 治輝	東京	FSTA	0		1	0/2	3
12	平野 陽大	兵庫	淡路ジュニアクラブ	1	④		1/2	2

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	順位
13	橋本 真志	宮城	北宮 PSTC		2	2	0/2	3
14	齋藤 聖亜	栃木	芳賀クラブジュニア	④		0	1/2	2
15	藤井 逞尚	兵庫	明石ジュニアクラブ	④	④		2/2	1

F	氏名	支部	所属	16	17	18	勝率	順位
16	宮下 裕成	兵庫	姫路ジュニアクラブ		④	2	1/2	2
17	吉田 悠人	京都	クレイスポ少	2		0	0/2	3
18	笹原 太陽	東京	清明学園中学校	④	④		2/2	1

G	氏名	支部	所属	19	20	21	勝率	順位
19	丹羽 悠弦	愛知	朝日丘中学校		④	④	2/2	1
20	藤原 颯介	東京	FSTA	0		2	0/2	3
21	渡邊 遙士	宮城	白石協会	0	④		1/2	2

丹羽 悠弦

愛知・朝日丘中学校

男子U-17シングルス



優勝 塚本 光琉
(愛知. 岡崎城西高校)



準優勝 福田 喜大
(大阪. 上宮高校)



第3位 荻谷 侑磨
(奈良. 高田商業高校)



第3位 田中 暖人
(愛知. 朝日中学校)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	差	順位
1	山本 一輝	香川	尽誠学園高校		④	④	2/2		1
2	仁戸田 琉音	佐賀	西有田中学校	0		0	0/2		3
3	大平 庚真	高知	明德義塾中学校	1	④		1/2		2

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	差	順位
4	山田 健太郎	愛知	岡崎城西高校		3	3	0/2		3
5	野田 悠貴	奈良	高田商業高校	④		1	1/2		2
6	鈴木 佐禄	栃木	野木中学校	④	④		2/2		1

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	差	順位
7	桐山 柊介	埼玉	上青木中学校		④	1	1/2		2
8	佐藤 佑	宮崎	西階中学校	3		0	0/2		3
9	福田 喜大	大阪	上宮高校	④	④		2/2		1

D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	差	順位
10	伊藤 陽聖	香川	尽誠学園高校		④	④	2/2		1
11	山中 温人	高知	土佐中学校	0		3	0/2		3
12	宇田川 成寿	東京	清明学園中学校	1	④		1/2		2

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	差	順位
13	田中 暖人	愛知	朝日中学校		④	④	2/2		1
14	濱崎 広太	福岡	新宮中学校	1		0	0/2		3
15	前田 蒼生	奈良	高田商業高校	2	④		1/2		2

F	氏名	支部	所属	16	17	18	勝率	差	順位
16	萩原 填ノ祐	鹿児島	鹿児島商業高校		④	④	2/2		1
17	原田 圭	群馬	スマイリー	3		④	1/2		2
18	小吉 歩大	埼玉	上青木中学校	3	1		0/2		3

G	氏名	支部	所属	19	20	21	勝率	差	順位
19	木原 祐翔	香川	尽誠学園高校		④	④	2/2		1
20	杉田 悠	鳥取	湊山中学校	0		0	0/2		3
21	林田 遼太郎	奈良	高田商業高校	3	④		1/2		2

H	氏名	支部	所属	22	23	24	勝率	差	順位
22	山田 隆真	愛知	朝日中学校		④	④	2/2		1
23	籠谷 優佑	奈良	奈良LEGENDS	2		2	0/2		3
24	佐藤 蒼真	岡山	岡山理科大付高校	2	④		1/2		2

I	氏名	支部	所属	25	26	27	勝率	差	順位
25	塚本 光琉	愛知	岡崎城西高校		④	④	2/2		1
26	山田 柊輝	滋賀	朝桜中学校	0		1	0/2		3
27	森島 悠里	埼玉	上青木中学校	0	④		1/2		2

J	氏名	支部	所属	28	29	30	勝率	G差	順位
28	村田 優斗	埼玉	上青木中学校		④	3	1/2	+1	1
29	柴崎 雄斗	高知	明德義塾中学校	2		④	1/2	±0	2
30	宮田 亮	香川	尽誠学園高校	④	2		1/2	-1	3

K	氏名	支部	所属	31	32	33	勝率	差	順位
31	杉田 陽星	愛知	朝日中学校		④	④	2/2		1
32	藤原 悠綺	北海道	名寄中学校	2		④	1/2		2
33	赤金 泰河	東京	清明学園中学校	2	1		0/2		3

L	氏名	支部	所属	34	35	36	勝率	差	順位
34	荻谷 侑磨	奈良	高田商業高校		④	④	2/2		1
35	保田 颯志	兵庫	大津中学校	1		④	1/2		2
36	別符 湊都	栃木	野木中学校	0	2		0/2		3

塚本 光琉

愛知. 岡崎城西高校

男子U-20シングルス



優勝 坂口 生磨
(日本学連 明治大学)



準優勝 米川 雅翔
(日本学連 明治大学)



第3位 清水 駿
(日本学連 同志社大学)



第3位 小山 寛晴
(日本学連 明治大学)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	差	順位
1	坂口 生磨	日本学連	明治大学		④	④	2/2		1
2	石灘 蒼瑛	岡山	岡山理科大付高校	0		④	1/2		2
3	中尾 彦斗	日本学連	中央大学	2	3		0/2		3

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	差	順位
4	西山 友晴	高知	明徳義塾高校		④	2	1/2		2
5	善福 留生	茨城	霞ヶ浦高校	2		1	0/2		3
6	安達 宣	日本学連	早稲田大学	④	④		2/2		1

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	差	順位
7	笹川 慈瑛	香川	尽誠学園高校		3	0	0/2		3
8	竹内 慶悟	三重	三重高校	④		④	2/2		1
9	根岸 滯紋	日本学連	日本体育大学	④	3		1/2		2

D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	差	順位
10	関口 光希	香川	尽誠学園高校		④	④	2/2		1
11	高澤 泉	石川	能登高校	R		R	0/2		3
12	初鹿 暁哉	日本学連	法政大学	1	④		1/2		2

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	差	順位
13	清水 駿	日本学連	同志社大学		④	④	2/2		1
14	松田 拳弥	宮城	東北高校	0		④	1/2		2
15	森 良輔	日本学連	日本体育大学	0	1		0/2		3

F	氏名	支部	所属	16	17	18	勝率	差	順位
16	亀安 隼亘	香川	尽誠学園高校		④	1	1/2		2
17	手塚 康介	千葉	木更津総合高校	2		3	0/2		3
18	小山 寛晴	日本学連	明治大学	④	④		2/2		1

G	氏名	支部	所属	19	20	21	22	勝率	G差	順位
19	川内 聡一郎	鹿児島	鹿児島商業高校		3	0	2	0/3		4
20	飯降 脩	奈良	高田商業高校	④		④	3	2/3	+1	1
21	木本 琉偉	高知	明徳義塾高校	④	2		④	2/3	-1	3
22	浅見 峻一郎	日本学連	早稲田大学	④	④	3		2/3	±0	2

H	氏名	支部	所属	23	24	25	26	勝率	差	順位
23	三田 勇人	高知	明徳義塾高校		④	3	④	2/3		2
24	阿部 堯	石川	能登高校	1		0	3	0/3		4
25	川崎 康平	日本学連	日本体育大学	④	④		④	3/3		1
26	野本 凌生	日本学連	法政大学	2	④	3		1/3		3

I	氏名	支部	所属	27	28	29	勝率	差	順位
27	米川 雅翔	日本学連	明治大学		④	④	2/2		1
28	草野 春真	福島	田村高校	3		④	1/2		2
29	白井 楓	宮城	東北高校	3	1		0/2		3

坂口 生磨
日本学連・明治大学

女子U-14シングルス



優勝 鈴木 陽菜
(大阪・昇陽中学校)



準優勝 村山 由奈
(大阪・昇陽中学校)



第3位 野上 怜奈
(山口・M's)



第3位 阿賀 優奈
(兵庫・相生ジュニアクラブ)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	4	勝率	差	順位
1	村山 由奈	大阪	昇陽中学校		④	④	④	3/3		1
2	穠山 紗和	岡山	就実中学校	1		0	④	1/3		3
3	森島 紗良	埼玉	杉戸ジュニアテニススポ少	0	④		④	2/3		2
4	鍛冶本 すみれ	滋賀	大津ジュニアクラブ	0	0	2		0/3		4

B	氏名	支部	所属	5	6	7	8	勝率	G差	順位
5	松本 倫佳	福島	相馬STジュニアクラブ		④	④	④	3/3		1
6	岡島 明日奈	大阪	昇陽中学校	0		④	1	1/3	-2	4
7	筒井 希華	香川	綾川ジュニアクラブ	3	3		④	1/3	±0	3
8	本庄 明莉	京都	八幡スポ少	1	④	3		1/3	+2	2

C	氏名	支部	所属	9	10	11	勝率	差	順位
9	阿賀 優奈	兵庫	相生ジュニアクラブ		④	④	2/2		1
10	松上 ともか	和歌山	田辺STC	3		④	1/2		2
11	田中 望羽	神奈川	綾瀬チャレンジ	2	3		0/2		3

D	氏名	支部	所属	12	13	14	勝率	G差	順位
12	渡辺 優実	福島	テニ研ジュニア		0	④	1/2	-3	3
13	松本 結星	奈良	飛鳥インドアクラブ	④		1	1/2	+1	2
14	杉江 優芽	滋賀	大津ジュニアクラブ	3	④		1/2	+2	1

E	氏名	支部	所属	15	16	17	勝率	差	順位
15	大杉 紗矢花	京都	クレイススポ少		1	1	0/2		3
16	野上 怜奈	山口	M's	④		④	2/2		1
17	高林 さつき	埼玉	皆野ジュニア	④	0		1/2		2

F	氏名	支部	所属	18	19	20	勝率	差	順位
18	永井 紫月	神奈川	綾瀬チャレンジ		0	0	0/2		3
19	鈴木 陽菜	大阪	昇陽中学校	④		④	2/2		1
20	木田 蒼唯	香川	丸亀スポ少	④	1		1/2		2

G	氏名	支部	所属	21	22	23	勝率	差	順位
21	中川 心愛	兵庫	伊丹ジュニアクラブ		④	④	2/2		1
22	土橋 咲愛	奈良	奈良LEGENDS	1		④	1/2		2
23	工藤 那南	和歌山	田辺STC	2	1		0/2		3

鈴木 陽菜

大阪・昇陽中学校



開会式で選手宣誓をする
広島翔洋の塚本選手



アジアカップに出場した
宮前選手と前川選手。右端は選手
宣誓した塚本選手

女子U-17シングルス



優勝 大武 夢菜
(福島 西袋中学校)



準優勝 山口 優菜
(宮崎 宮崎商業高校)



第3位 竹田 羽花
(大阪 昇陽高校)



第3位 安保 美桜
(秋田 A.STAR.S)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	差	順位
1	久野 昶桜	広島	広島翔洋高校		1	2	0/2		3
2	田川 莉子	佐賀	レグルス鹿島	(4)		0	1/2		2
3	五十畑 咲和	埼玉	松山中学校	(4)	(4)		2/2		1

B	氏名	支部	所属	4	5	6	勝率	差	順位
4	椎名 梨香子	千葉	横芝中学校		0	1	0/2		3
5	安保 美桜	秋田	A.STAR.S	(4)		(4)	2/2		1
6	平松 菜月美	大阪	昇陽中学校	(4)	0		1/2		2

C	氏名	支部	所属	7	8	9	勝率	差	順位
7	高田 美滴	奈良	奈良まほろばクラブ		(4)	2	1/2		2
8	螺良 寧々	栃木	白鷗大足利高校	3		2	0/2		3
9	浅野 琉愛	宮城	北仙台中学校	(4)	(4)		2/2		1

D	氏名	支部	所属	10	11	12	勝率	差	順位
10	大武 姫菜	福島	西袋中学校		(4)	(4)	2/2		1
11	藤家 陽葵	佐賀	レグルス鹿島	0		3	0/2		3
12	内田 優菜	埼玉	芝東中学校	0	(4)		1/2		2

E	氏名	支部	所属	13	14	15	勝率	差	順位
13	土持 風華	大阪	昇陽中学校		0	1	0/2		3
14	浅井 優里	徳島	脇町高校	(4)		1	1/2		2
15	山口 優菜	宮崎	宮崎商業高校	(4)	(4)		2/2		1

F	氏名	支部	所属	16	17	18	19	勝率	差	順位
16	村上 芹	宮城	東北高校		(4)	2	(4)	2/3		2
17	起田 亜旺	三重	三重高校	1		3	(4)	1/3		3
18	鹿野 叶恵	大分	明豊中学校	(4)	(4)		(4)	3/3		1
19	廣瀬 礼衣	広島	広島翔洋高校	3	2	1		0/3		4

G	氏名	支部	所属	20	21	22	勝率	差	順位
20	柏 春花	宮城	東北高校		(4)	(4)	2/2		1
21	小池 涼花	新潟	中条中学校	0		3	0/2		3
22	山田 ゆり	大阪	昇陽中学校	0	(4)		1/2		2

H	氏名	支部	所属	23	24	25	勝率	差	順位
23	北見 莉子	千葉	横芝中学校		(4)	(4)	2/2		1
24	松田 悠那	三重	三重高校	1		2	0/2		3
25	石田 にこ	新潟	新潟 UCHINO	2	(4)		1/2		2

I	氏名	支部	所属	26	27	28	勝率	差	順位
26	大武 夢菜	福島	西袋中学校		(4)	(4)	2/2		1
27	古川 夢望	大分	明豊中学校	2		1	0/2		3
28	村上 鈴	広島	広島翔洋高校	3	(4)		1/2		2

J	氏名	支部	所属	29	30	31	勝率	差	順位
29	鍛冶田 芽依	奈良	奈良まほろばクラブ		3	0	0/2		3
30	吉田 唯杏	福島	西郷第一中学校	(4)		2	1/2		2
31	竹田 羽花	大阪	昇陽高校	(4)	(4)		2/2		1

K	氏名	支部	所属	32	33	34	勝率	差	順位
32	玉川 ひかり	宮城	北仙台中学校		(4)	(4)	2/2		1
33	藤井 一花	岡山	連島中学校	0		(4)	1/2		2
34	原田 いちか	埼玉	芝東中学校	2	2		0/2		3

L	氏名	支部	所属	35	36	37	勝率	差	順位
35	杉原 澄	佐賀	嬉野高校		(4)	0	1/2		2
36	家入 天	山口	M's	3		1	0/2		3
37	中山 萌	宮城	東北高校	(4)	(4)		2/2		1

大武 夢菜

福島・西袋中学校

女子U-20シングルス



優勝 前川 愛生
(広島 広島翔洋高校)



準優勝 佐藤 愛
(和歌山 和歌山信愛高校)



第3位 佐藤 心美
(日本学連 早稲田大学)



第3位 宮前 希帆
(京都 ワタキューセイモア)

A	氏名	支部	所属	1	2	3	勝率	差	順位
1	宮前 希帆	京都	ワタキューセイモア		④	④	2/2		1
2	宮下 日香莉	石川	能登高校	2		④	1/2		2
3	相原 愛	日本学連	國學院大学	0	0		0/2		3

B	氏名	支部	所属	4	5	6	7	勝率	差	順位
4	佐藤 紗空	宮城	東北高校		2	0	0	0/3		4
5	岩元 望美	日本学連	神戸松蔭大学	④		3	2	1/3		3
6	佐藤 日香莉	兵庫	東芝姫路	④	④		1	2/3		2
7	足利 茉奈	岡山	就実高校	④	④	④		3/3		1

C	氏名	支部	所属	8	9	10	勝率	差	順位
8	佐藤 愛	和歌山	和歌山信愛高校		④	④	2/2		1
9	松井 颯花	京都	京都光華高校	0		1	0/2		3
10	塚本 七海	広島	広島翔洋高校	3	④		1/2		2

D	氏名	支部	所属	11	12	13	勝率	G差	順位
11	中谷 ももこ	兵庫	須磨学園高校		3	④	1/2	±0	2
12	岩元 愛美	日本学連	神戸松蔭大学	④		1	1/2	-2	3
13	前川 愛生	広島	広島翔洋高校	3	④		1/2	+2	1

E	氏名	支部	所属	14	15	16	勝率	差	順位
14	原 綾那	京都	京都光華高校		0	1	0/2		3
15	杉本 希	東京	ヨネックス	④		④	2/2		1
16	近坂 優衣	岡山	就実高校	④	1		1/2		2

F	氏名	支部	所属	17	18	19	勝率	差	順位
17	高住 莉舞奈	広島	広島翔洋高校		0	1	0/2		3
18	天野 莉子	和歌山	和歌山信愛高校	④		3	1/2		2
19	佐藤 心美	日本学連	早稲田大学	④	④		2/2		1

G	氏名	支部	所属	20	21	22	勝率	差	順位
20	庭田 咲月	日本学連	國學院大学		3	④	1/2		2
21	柴田 凜	日本学連	関西大学	④		④	2/2		1
22	松本 唯郁	佐賀	嬉野高校	2	2		0/2		3



会場の広島翔洋テニスコート

奈良・王寺ユースクラブ

大阪・上宮高校
香川・尽誠学園高校

日本学連・日本体育大学
日本学連・法政大学

39

女子U-14ダブルス

土橋 咲愛
松本 結星

奈良・奈良LEGENDS
奈良・飛鳥インドクラブ

1	中川 心愛 阿賀 優奈	兵庫	伊丹ジュニアクラブ 相生ジュニアクラブ	2	1	本庄 明莉 大杉 紗矢花	京都	八幡スポ少 クレイススポ少	6
2	土橋 咲愛 松本 結星	奈良	奈良LEGENDS 飛鳥インドクラブ	1	3	野上 怜奈 穠山 紗和	山口	M's 就実中学校	7
3	木田 蒼唯 筒井 希華	香川	丸亀スポ少 綾川ジュニアクラブ	1	1	工藤 那南 松上 ともか	和歌山	田辺 STC	8
4	杉江 優芽 鍛冶本 すみれ	滋賀	大津ジュニアクラブ	1	2	高林 さつき 森島 紗良	埼玉	皆野ジュニア 杉戸ジュニアテニススポ少	9
5	永井 紫月 田中 望羽	神奈川	綾瀬チャレンジ	2	1	岡島 明日奈 鈴木 陽菜	大阪	昇陽中学校	10
					1	渡辺 優実 松本 倫佳	福島	テニ研ジュニア 相馬STジュニアクラブ	11

女子U-17ダブルス

柏 春花
村上 芹

宮城・東北高校

1	柏 春花 村上 芹	宮城	東北高校	3	2	北見 莉子 椎名 梨香子	千葉	横芝中学校	10
2	田川 莉子 小池 涼花	佐賀	レブルス鹿島 中条中学校	1	2	浅井 優里 松田 悠那	徳島	脇町高校 三重高校	11
3	起田 亜旺 吉田 唯杏	三重	三重高校 西郷第一中学校	2	3	竹田 羽花 廣瀬 礼衣	大阪	昇陽高校 広島翔洋高校	12
4	螺良 寧々 村上 鈴	栃木	白鷗大学足利高校 広島翔洋高校	2	3	玉川 ひかり 浅野 琉愛	宮城	北仙台中学校	13
5	村山 由奈 土持 風華	大阪	昇陽中学校	0	2	石田 にこ 五十畑 咲和	新潟	新潟 UCHINO 松山中学校	14
6	内田 優菜 原田 いちか	埼玉	芝東中学校	0	1	平松 菜月美 山田 ゆり	大阪	昇陽中学校	15
7	鹿野 叶恵 古川 夢望	大分	明豊中学校	2	3	山口 優菜 中山 萌	宮崎	宮崎商業高校 東北高校	16
8	家入 天 安保 美桜	山口	M's A.STAR.S	2	0	藤家 陽葵 藤井 一花	佐賀	レブルス鹿島 連島中学校	17
9	鍛冶田 芽依 高田 美滴	奈良	奈良まほろばクラブ	2	3	大武 姫菜 大武 夢菜	福島	西袋中学校	18

女子U-20ダブルス

足利 茉奈
近坂 優衣

岡山・就実高校

1	宮前 希帆 庭田 咲月	京都	ワタキューセイモア 日本学連 國學院大学	0	0	原 綾那 松井 颯花	京都	京都光華高校	7
2	岩元 望美 柴田 凜	日本学連	神戸松蔭大学 関西大学	1	2	杉原 澄 松本 唯郁	佐賀	嬉野高校	8
3	塚本 七海 前川 愛生	広島	広島翔洋高校	2	2	高住 莉舞奈 久野 凪桜	広島	広島翔洋高校	9
4	佐藤 日香莉 杉本 希	兵庫	東芝姫路 ヨネックス	2	2	足利 茉奈 近坂 優衣	岡山	就実高校	10
5	宮下 日香莉 天野 莉子	石川	能登高校 和歌山信愛高校	0	2	岩元 愛美 相原 愛	日本学連	神戸松蔭大学 國學院大学	11
6	佐藤 心美 佐藤 紗空	日本学連	早稲田大学 宮城 東北高校	3	2	中谷 ももこ 佐藤 愛	兵庫	須磨学園高校 和歌山信愛高校	12

男子U-14ダブルス



優勝 北野 陽真・東郷 翔太
(奈良、王寺ユースクラブ)



準優勝 藤井 遼尚・辻内 碧斗
(兵庫、明石ジュニアクラブ)



第3位 宮下 裕成・福島 諄
(兵庫、姫路ジュニアクラブ)



第3位 菅原 志馬・橋本 真志
(宮城、長命ヶ丘ジュニアクラブ・北宮PSTC)

男子U-17ダブルス



優勝 福田 喜大・宮田 亮
(大阪、上宮高校・香川、尽誠学園高校)



準優勝 木原 祐翔・伊藤 陽聖
(香川、尽誠学園高校)



第3位 丹羽 悠弦・山田 隆真
(愛知、朝日中学校)



第3位 村田 優斗・桐山 柁介
(埼玉、上青木中学校)

男子U-20ダブルス



優勝 野本 凌生・根岸 滯紋
(日本学連、法政大学・日本体育大学)



準優勝 小山 寛晴・森 良輔
(日本学連、明治大学・日本体育大学)



第3位 川崎 康平・中尾 彦人
(日本学連、日本体育大学・中央大学)



第3位 浅見 竣一郎・安達 宜
(日本学連、早稲田大学)

女子U-14ダブルス



優勝 土橋 咲愛・松本 結星
(奈良、奈良LEGENDS・飛鳥インドクラブ)



準優勝 野上 怜奈・穠山 紗和
(岡山、M's・就実中学校)



第3位 杉江 優芽・鍛冶本 すみれ
(滋賀、大津ジュニアクラブ)



第3位 岡島 明日奈・鈴木 陽菜
(大阪、昇陽中学校)

女子U-17ダブルス



優勝 柏 春花・村上 芹
(宮城、東北高校)



準優勝 山口 優菜・中山 萌
(宮崎、宮崎商業高校・宮城、東北高校)



第3位 鹿野 叶恵・古川 夢望
(東京、明豊中学校)



第3位 竹田 羽花・廣瀬 礼衣
(大阪、昇陽高校・広島、広島翔洋高校)

女子U-20ダブルス



優勝 足利 茉奈・近坂 優衣
(岡山、就実高校)



準優勝 佐藤 日香莉・杉本 希
(兵庫、東芝姫路・東京、ヨネックス)



第3位 原 綾那・松井 颯花
(京都、京都光華高校)



第3位 宮前 希帆・庭田 咲月
(京都、ワタキューセイメイ・日本学連、國學院大学)

第26回 全国市町村職員ソフトテニス大会

■10月10日～12日 千葉県・白子町

全国市町村職員ソフトテニス大会実行委員会

総務大臣杯は川口市役所が3年ぶり通算8回目の優勝！

全国から51市区町村31チーム(361名)の参加選手を千葉県・白子町に迎え、32面のテニスコートで開催されると共に、参加しやすいチーム編成によって随所で交流と熱戦が展開されました。

監督会議

10日(金)午後4時よりホテル「サニーインむかい」にて行われ、駒崎喜美代総務委員長(野田市)の進行のもと、大会役員の紹介を行い石川雅利大会会長(市川市)の挨拶、菊地治秀競技・進行委員長代理(松戸市)の競技上の注意、長岡敏久総務副委員(長岡倶楽部)からの諸連絡に続き、意見交換・要望等が話し合われました。

開会式

11日(土)午前9時より開会式がおこなわれる予定でしたが、接近している台風の影響で風雨が強まり開会式を中止して、参加各市の代表者を集め大会進行についての説明会を実施しました。

関谷昌宏大会委員長(茂原市)の開会宣言に続き、主催者として石川雅利会長(市川市)の挨拶がありました。

次に、福井勲競技・進行委員長(松戸市)から競技上の注意が行われ、前年度優勝チームの横浜市が紹介され説明会は終了しました。

初日はリーグ戦、 2日目は順位別トーナメントを行う

説明会終了後、多少の雨はありましたが、午前10時より3会場に分かれて対抗戦がスタートしました。

初日は4チームのリーグ戦(一部3チームのリーグ戦)が行われ、2日目は各順位別トーナメントと1回戦敗者によるコンソレーションが行われました。

総務大臣杯の決勝は前年覇者の横浜市と過去7回の最多優勝を誇る川口市が昨年に続き対戦し、川口市

が対戦成績3対2と接戦を制し、8回目の優勝を達成しました。

以下、名誉会長杯は大阪市(大阪府)、白子町長杯は宇都宮市(栃木県)、会長杯は柏市(千葉県)がそれぞれ手にしました。

熱気あふれる交流の場となった交歓会

11日(土)午後5時からサニードームで交歓会が開催されました。

約300名を超える選手と関係者が出席し、関谷昌弘氏の挨拶と乾杯の音頭で幕開けしました。参加市町村が持ち寄った全国銘酒の試飲会や名産品と協賛メーカーさんからの豪華景品などが当たる抽選会が行われ、熱気あふれる素晴らしい交流の場となりました。

終わりに

大会開催にあたり、千葉県内各市のソフトテニス部の皆さん、大会の運営並びに交歓会の司会進行をしていただいた長岡敏久さん(長岡倶楽部) 清水菜央さん((株)ルーセント)、千葉県ソフトテニス連盟役員の皆さんなど、多くの方々に支えられ第26回大会は多くの成果を得ることが出来たと思います。

最後に大会の後援をいただいた総務省、全国市長会、全国町村会、全国市町村職員共済組合連合会、日本ソフトテニス連盟、白子町、東京都・千葉県両ソフトテニス連盟並びに協賛をいただきましたベースボールマガジン社、白子町温泉ホテル協同組合、メーカー各社など多くの大会関係者の皆さんに心から感謝を申し上げます。

(文：石川雅利(市川市) 全国市町村職員ソフトテニス大会会長)

大会結果

総務大臣杯（リーグ1位）

1 A1位	横浜市A・宮崎市・川崎市 神奈川県・宮崎県	0	千葉市 千葉県	5 E1位
2 B1位	市川市・二本松市・本宮市 千葉県・福島県	2	福山市・三次市 広島県	6 F1位
3 C1位	茂原市・野田市 千葉県	2	大和市・盛岡市 神奈川県・岩手県	7 G1位
4 D1位	藤沢市 神奈川県	2	川口市 埼玉県	8 H1位

コンソレーション

1 B1位	市川市・二本松市・本宮市 千葉県・福島県	2	福山市・三次市 広島県	3 F1位
2 G1位	大和市・盛岡市 神奈川県・岩手県	1	茂原市・野田市 千葉県	4 C1位

名誉会長杯（リーグ2位）

1 A2位	大阪市 大阪府	1	松戸市 千葉県	5 E2位
2 B2位	深谷市 埼玉県	1	茅ヶ崎市 神奈川県	6 F2位
3 C2位	伊東市・平塚市・熱海市 静岡県・神奈川県	1	大垣市 岐阜県	7 G2位
4 D2位	豊田市・みよし市 愛知県	1	市原市・四街道市・長柄町 千葉県	8 H2位

コンソレーション

1 G2位	大垣市 岐阜県	R	豊田市・みよし市 愛知県	3 D2位
2 B2位	深谷市 埼玉県	1	茅ヶ崎市 神奈川県	4 F2位

白子町長杯（リーグ3位）

1 A3位	浦安市 千葉県	0	四日市市・菟野町 三重県	5 E3位
2 B3位	静岡市 静岡県	1	宇都宮市 栃木県	6 F3位
3 C3位	相模原市 神奈川県	2	成田市・船橋市 千葉県	7 G3位
4 D3位	伊那市・厚木市 長野県・神奈川県	0	高萩市・裾野市 茨城県・静岡県	8 H3位

コンソレーション

1 G3位	成田市・船橋市 千葉県	1	相模原市 神奈川県	3 C3位
2 A3位	浦安市 千葉県	1	四日市市・菟野町 三重県	4 E3位

会長杯（リーグ4位）

1 A4位	柏市 千葉県	1	水戸市 茨城県	5 E4位
2 B4位		2	品川区・ふじみ野市・柏市・鎌ヶ谷市 東京都・千葉県	6 F4位
3 C4位	土浦市・牛久市 茨城県	0	高松市 香川県	7 G4位
4 D4位	我孫子市・熊谷市 千葉県・埼玉県	2	横浜市B 神奈川県	8 H4位

コンソレーション

1 C4位	土浦市・牛久市 茨城県	2-2	高松市 香川県	3 G4位
2 E4位	水戸市 茨城県	②+2		4 B4位

総務大臣杯 優勝



川口市（埼玉県）

総務大臣杯 準優勝



横浜市 A・宮崎市・川崎市（神奈川県・宮崎県）

総務大臣杯 第3位



千葉市（千葉県）

総務大臣杯 第3位



藤沢市（神奈川県）

名誉会長杯 優勝



大阪市（大阪府）

白子町長杯 優勝



宇都宮市（栃木県）

会長杯 優勝



柏市（千葉県）

試合方式

大会は一般男子2ペア・一般女子1ペア（女子1名の場合55歳以上の男子とのペア可）・シニア40歳以上1ペア・シニア50歳以上1ペア（女子は全ての種別に出場可）の合計5ペアで1チームの編成としており、5ペア揃わなくても3ペア以上で出場できます。

また、1市町村でチーム編成ができない場合は複数の市町村で編成できるなど参加しやすいチーム編成としています。1日目は予選リーグ戦を行い2日目に各順位別トーナメント、更にトーナメント1回戦敗者チームによるコンソレーションを行っています。

北海道

●第13回北海道小学生シングルスソフトテニス選手権大会 兼 第25回全国小学生ソフトテニス大会予選会 9月14日 サン・スポーツランド美唄テニスコート

【6年生男子】32名

- 1位：橘 遼太郎(本郷少年団)
2位：池田 優心(岩見沢少年団)
3位：野呂田 慎(岩見沢少年団)
3位：庭山 武秋(太平南テニス同好会)

【6年生女子】21名

- 1位：吉野 香音(FULLSWING)
2位：高野池 奈々(苫小牧少年団)
3位：佐藤 茜(比布少年団)
3位：野月 望愛(本郷少年団)

【5年生以下男子】24名

- 1位：村上 瑛太(比布町少年団)
2位：坂本 響平(岩見沢少年団)
3位：松田 翔太(旭川少年団)
3位：太田 陽也(北広島少年団)

【5年生以下女子】24名

- 1位：山田 優衣(寿都少年団)
2位：木村 彩音(野幌少年団)
3位：酒井 美夕菜(野幌少年団)
3位：岡崎 瑠凜(北見少年団)

●第40回 北海道オールレディーズソフトテニス選手権大会 9月16日 千歳市青葉公園テニスコート

【1部】5ペア

- 1位：鈴木・三浦(札幌MAクラブ・ウィズ旭川)

【2部(49歳以下)】6ペア

- 1位：正田・加藤(札幌若葉クラブ)
2位 藤谷・穂積(札幌青陽クラブ・美幌協会)

【4部(55歳以上)】2ペア

- 1位：田原・片山(札幌若葉クラブ・札幌MCセブン)

【5部(60歳以上)】5ペア

- 1位：佐藤・飛田(札幌マインクラブ)

【6部(65歳以上)】5ペア

- 1位：宮岸・津田(旭川のんびりクラブ・旭川迷球会)

【7部(70歳以上)】7ペア

- 1位：名和・柳谷(旭川女子クラブ・帯広MTクラブ)
2位：天野・西方(恵庭協会・苫小牧女子クラブ)

北信越

新潟 長野 富山
石川 福井

富山県

●第23回 富山県小学生秋季ソフトテニス大会 9月20日 岩瀬スポーツ公園テニスコート

【6年生男子ダブルス】

- 1位：原 慧汰・田中 俊輝(ふれあい)
2位：油瀬 陽真・村中 七星(黒部・入善)

- 3位：高宮 綾佑・下田 淳平(高岡)
3位：松本 蓮央・岡田 暖馬(ふれあい)

【6年生女子ダブルス】

- 1位：北守 結萌乃・野寺 栞那(大谷)
2位：八田 彩寧・山作 彩寧(砺波)
3位：川畑 結絆・笠井 愛子(ふれあい)
3位：山本 莉衣菜・稲垣 希唯(射水)

【5年生男子ダブルス】

- 1位：油瀬 優真・上田 雄大(黒部・滑川)
2位：松浦 桃和・中川 蒼真(高岡)
3位：細江 孝輔・頭川 希(高岡)
3位：板倉 輝・佐伯 駿(射水)

【5年生女子ダブルス】

- 1位：小堀 紗蘭・寺島 芽生(氷見・砺波)
2位：加藤 凜音・山田 愛音(ふれあい)
3位：吉森 陽・新川 芽依(庄川)
3位：寺島 百々・石川 葵(城端)

【4年生以下男子ダブルス】

- 1位：坂本 航大・大蔵 悠聖(砺波)
2位：上坂 虎太郎・山本 瑛仁(氷見・滑川)
3位：大石 莉久・小堀 碧生(氷見)
3位：山口 輝明・水口 偉継(城端)

【4年生以下女子ダブルス】

- 1位：田島 彩良・齋藤 彩葉(庄川)
2位：寺島 叶乃・宮崎 結佳(城端)
3位：吉村 明里・石田 衣千賀(大谷)
3位：瀧田 瑠花・筒井 奏美(おやべ)

理事会・専門委員会報告

12月1日(月)

総務委員会(リモート)
アスリート委員会(リモート)

12月2日(火)

アンチ・ドーピング部会(リモート)

12月4日(木)

運営本部会議(リモート)

12月5日(金)

運営本部会議(リモート)

12月7日(日)

理事会(リモート)

12月8日(月)

医学部会(リモート)

12月17日(水)

用具・用品・施設部会(リモート)

12月18日(木)

運営本部会議(リモート)

12月22日(月)

倫理コンプライアンス委員会(リモート)

※この情報は11月30日現在のものです。12月以降は変更になる場合があります。

すべての スポーツに エールを

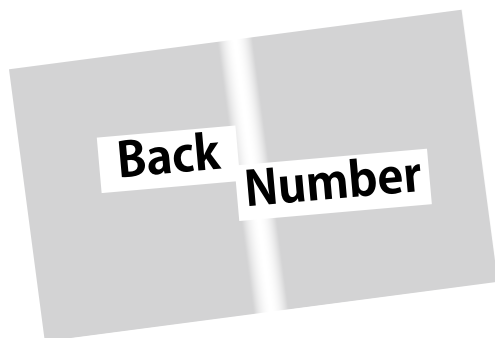
スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。



くじを買うはエールになる

スポーツくじ





2024年12月号

【表紙写真】

昨年11月下旬に東京・江東区の有明テニスの森公園で開かれた「天皇賜杯・皇后賜杯 第79回 全日本ソフトテニス選手権大会」。写真は、2年ぶり4度目の優勝を果たした船水・上松ペアと10代で初優勝を飾った天間・宮前ペア
(写真提供: ベースボール・マガジン社)

【本誌内容】

天皇賜杯・皇后賜杯 第79回 全日本ソフトテニス選手権大会／第4回 世界ジュニアソフトテニス選手権大会 報告／全日本アンダー17男子強化合宿 報告／第4回 全日本アンダー20男子強化合宿 報告／令和6年度 第2回 ソフトテニスSTリーグⅡ／第31回 全日本クラブソフトテニス選手権大会／第25回 全国市町村職員ソフトテニス大会／ねりんピック はばたけ鳥取2024／令和5年度支部功労者・優良団体紹介 山梨県、高知県／支部ニュース／連盟100周年シンボルマーク募集／理事会・専門委員会報告／次号予告／2024年度(令和6年度)大会日程及び開催地一覧



Soft Tennis

2026
1月号

次号予告

HPは
www.jsta.or.jp

メールアドレスは
info@jsta.or.jp

第3回 ソフトテニスSTリーグ 第20回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4) 小中学生登録人口推進会議

広告募集中!

毎月30~80万の
アクセスがある
ホームページです

日本ソフトテニス連盟ホームページ内
機関誌「ソフトテニス」に
広告を掲載してみませんか?

お問合せはこちらまで: kikanshi@jsta.or.jp

2026年新年号は「ソフトテニスSTリーグ」と、「ジュニアジャパンカップ(競技者育成プログラムStep4)」を掲載。他にも、「小中学生登録人口推進会議 報告」などソフトテニスファンの興味ある話題を取り上げます。お楽しみに!

2025年12月10日発行

ソフトテニス 第859号(2025年12月号)

発行人 安道 光二

発行所 (公財) 日本ソフトテニス連盟

〒140-0014 東京都品川区大井1-16-2-201

電話 03-6417-1654 FAX 03-6417-1664

編集 澄田公哉事務所

デザイン 明宏デザイン



www.jsta.or.jp



2025年度(令和7年度) 大会日程及び開催地一覧

2025.11.30 現在

	大会名	日程			開催地
主催大会	第 9 回 アジア選手権大会日本代表予選会	2025 年 4 月 26 日	土	～ 2025 年 4 月 27 日	日 宮城県 仙台市
	第32回 全日本シングルス選手権	2025 年 5 月 17 日	土	～ 2025 年 5 月 18 日	日 宮崎県 宮崎市
	第 6 回 全日本ミックスダブルス選手権大会	2025 年 6 月 14 日	土	～ 2025 年 6 月 15 日	日 広島県 広島市、安芸郡 福山市
	男子70回 女子69回 全日本実業団選手権大会	2025 年 7 月 25 日	金	～ 2025 年 7 月 27 日	日 青森県 青森市
	第42回 全日本小学生選手権大会	2025 年 7 月 31 日	木	～ 2025 年 8 月 3 日	日 茨城県 神栖市
	第53回 全日本社会人選手権大会	2025 年 8 月 30 日	土	～ 2025 年 8 月 31 日	日 北海道 苫小牧市、室蘭市 札幌市
	全日本中学生クラブ選手権ブレ大会	2025 年 9 月 13 日	土	～ 2025 年 9 月 15 日	月 千葉県 白子町
	第29回 全日本シニア選手権大会	2025 年 9 月 20 日	土	～ 2025 年 9 月 21 日	日 兵庫県 神戸市 京都府 福知山市、舞鶴市
	第32回 ジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニア選手権大会	2025 年 10 月 18 日	土	～ 2025 年 10 月 19 日	日 広島県 広島市
	第 3 回 STリーグ II	2025 年 10 月 24 日	金	～ 2025 年 10 月 26 日	日 京都府 福知山市
	第32回 全日本クラブ選手権大会	2025 年 10 月 25 日	土	～ 2025 年 10 月 26 日	日 千葉県 白子町
	第80回 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会	2025 年 11 月 6 日	木	～ 2025 年 11 月 8 日	土 東京都 江東区
	第 3 回 STリーグ	2025 年 12 月 11 日	木	～ 2025 年 12 月 14 日	日 栃木県 宇都宮市
	STリーグ プレーオフ	2025 年 12 月 19 日	金	～ 2025 年 12 月 21 日	日 広島県 福山市
	第71回 全日本インドア選手権大会	2026 年 2 月 8 日			日 大阪府 大阪市
共催大会	第54回 ハイスクールジャパンカップ	2025 年 6 月 18 日	水	～ 2025 年 6 月 22 日	日 北海道 札幌市
	西日本シニア選手権大会	2025 年 7 月 5 日	土	～ 2025 年 7 月 6 日	日 和歌山県 和歌山市、白浜町
	第79回 西日本選手権大会	2025 年 7 月 12 日	土	～ 2025 年 7 月 13 日	日 奈良県 明日香村 京都府 宇治市
	第80回 東日本選手権大会	2025 年 7 月 19 日	土	～ 2025 年 7 月 20 日	日 富山県
	全日本高校選手権大会(男子)	2025 年 7 月 24 日	木	～ 2025 年 7 月 27 日	日
	全日本高校選手権大会(女子)	2025 年 7 月 28 日	月	～ 2025 年 7 月 31 日	木
	第52回 全日本レディース大会(個人戦)	2025 年 7 月 26 日	土	～ 2025 年 7 月 27 日	日 三重県 四日市市 鈴鹿市 他
	第56回 全国中学校大会	2025 年 8 月 19 日	火	～ 2025 年 8 月 21 日	木 熊本県 熊本市
	第47回 全日本レディース決勝大会(団体戦)	2025 年 8 月 30 日	土	～ 2025 年 8 月 31 日	日 福島県 会津若松市
	2025 全日本学生選手権大会	2025 年 8 月 29 日	金	～ 2025 年 9 月 3 日	水 千葉県 千葉市
	第79回 国民スポーツ大会	2025 年 10 月 3 日	金	～ 2025 年 10 月 6 日	月 滋賀県 長浜市
	日本スポーツマスターズ 2025	2025 年 9 月 20 日	土	～ 2025 年 9 月 21 日	日 愛媛県 今治市
	第 5 回 全日本レディース決勝大会(シニアの部)	2025 年 10 月 16 日	木	～ 2025 年 10 月 17 日	金 大阪府 大阪市
	第20回 ジュニアジャパンカップ (競技者育成プログラムStep4)	2025 年 11 月 21 日	金	～ 2025 年 11 月 24 日	月 宮崎県 宮崎市
	第 6 回 平和カップひろしま国際大会	2026 年 3 月 14 日	土	～ 2026 年 3 月 15 日	日 広島県 広島市
	第37回 都道府県対抗全日本中学生大会	2026 年 3 月 26 日	木	～ 2026 年 3 月 28 日	土 三重県 伊勢市
	第51回 全日本高校選抜大会	2026 年 3 月 28 日	土	～ 2026 年 3 月 30 日	月 愛知県 名古屋市
拠点	第25回 全国小学生大会	2026 年 3 月 29 日	日	～ 2026 年 3 月 31 日	火 千葉県 白子町
その他	第37回 ねんりんピック2025	2025 年 10 月 18 日	土	～ 2025 年 10 月 20 日	月 岐阜県 瑞穂市 大垣市
	第33回 日・韓・中ジュニア交流競技大会	2025 年 8 月 23 日	土	～ 2025 年 8 月 29 日	金 中国 内モンゴル自治区
	第 9 回 アジア選手権大会	2025 年 9 月 13 日	土	～ 2025 年 9 月 23 日	火 韓国 聞慶市

 ヌツトニニツク

ソフトテニス創始120周年および連盟創立80周年となった2004年、「ソフトテニスの歌」が発表され、CD化も実現しました。タイトルは「Winning Shot～ウイニングショット～」。全国各地の大会会場で聴きたい、爽やかで希望に満ちた歌です。

作詞・作曲者／ Twune 編曲／ audio-Librar

青い空に向けて 白いボールがはずんでる 光の中で
いつもどんな時も テニスコートに立つかぎり 胸が踊るよ

きのうのどことなくやささも 今日戦う勇気に変えよう……！

Ah 勝利をつかむまで
あきらめたくない For My Dream !
さあ！ 風を切って走れ
打ち返すんだ ウィニングショット！

うまいかなくても 前を向いた心なら 悔まないのさ
きっと強くなって 振り抜くラケットに 熱い願いを込めろ

光る汗を流し続けて 明日の夢の扉開け……！

Ah いつも心に太陽
ゆずりたくはない For My Heart !
さあ！ 信じるまま進め
希望に満ちた ウィニングショット！

Ah 翼をひろげよう
世界に羽ばたけ Soft Tennis !
Ah 今ここにある夢
未来を行け！ ウィニングショット！

著作／(財)日本ソフトテニス連盟 製作／しゅくみねっと株式会社



Vocals **Winning Shot**

～ウイニング ショット～

作詞・作曲/Twune
編曲/audio-Library

Intro

作詞・作曲/Twinn
編曲/audio-library

1. あおい そらに むけて しろ ボールが た は こ ず ん で ら
2. うまく いかに なくて も まえ いを む ルが た は こ ず ん で ら

ひく か りの な い の で き

い つ も と ん な く き も て テ ニ ス コー ト に た つ か ぎ り
き つ と つ よ く な っ て ふ り め く ラ ケ ッ ト に あ つ り

む ね が い お ど る よ り き
ね が い を こ め る

二 の う の ど ん な く な が や し げ も て

きょう た た か う ゆ う き に か え よ う... !
あす の ゆ め の と び に ら ひ ら... !

Ah し ょ う り を こ か ら む ま い で
Ah い つ も こ こ ろ に た い よ う

あ き ら め た く な い For My Dream!
ゆ ず り た く は な い For My Heart!

さあ! か し ん を き る つ て は し れ
さあ! せ ん じ る ま ま す れ め

う ち か え す ん だ ウィ ニング ショット!
き ば う み た ウィ ニング ショット!

D.S. al Fine

Ah つ ば さ を ひ る げ よ う

せ か い に は ば た け Soft Tennis!

Ah い ま こ こ に あ る ゆ め

み ら い を ゆ げ! ウィ ニング ショット!

Ending

10

環境を守る スポーツを守る 未来を守る

TEAM JAPAN!

来たときよりもきれいに！



公益財団法人日本オリンピック委員会
Japanese Olympic Committee